

帯広市都市計画に関する アンケート調査 ＜速報値版＞

目次

1	アンケート概要	1
2	単純集計結果	2
1	あなたご自身のことについて	2
2	日常生活で利用する施設や移動手段について	5
3	防災について	10
4	これからのまちづくりについて	12
3	自由記述	15

1 アンケート概要

（1）調査目的

多様化する市民ニーズや市民の課題意識などを的確に把握し、立地適正化計画の基礎資料とするために実施

（2）調査期間

令和7年10月24日（木）～11月12日（水）

（3）調査対象者

対象地域：帯広市内

対象者：18歳以上の帯広市民

対象者数：2,500人

対象者抽出方法：層化3段無作為抽出法 ※年齢（年齢別比率を適用）、地区、性別

調査方法：郵送による発送、Web・郵送による回収

（4）回収率

49.6%（1,240／2,500） ※令和7年11月18日時点

（5）調査項目

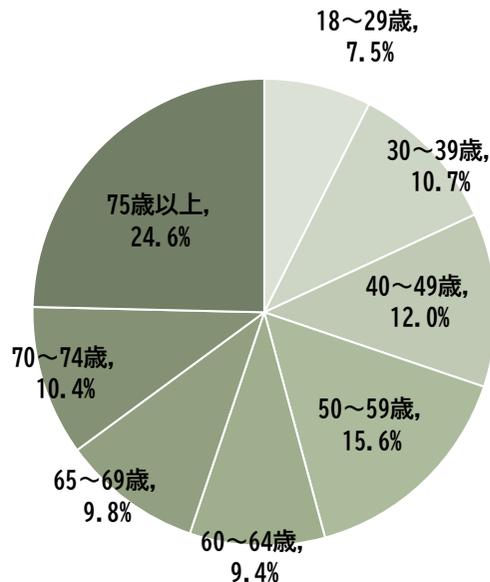
- ① あなたご自身のことについて（年齢、お住まいの地区 など）
- ② 日常生活で利用する施設や移動手段について（施設の利用頻度、移動手段 など）
- ③ 防災について（避難場所の有無、自然災害への不安 など）
- ④ これからのまちづくりについて（住み続ける上での不安、施設の望ましい立地場所 など）

2 単純集計結果 1 あなたご自身のことについて

<問1-1>年齢

- 「18～29歳」から「75歳以上」まで、幅広い年代が回答

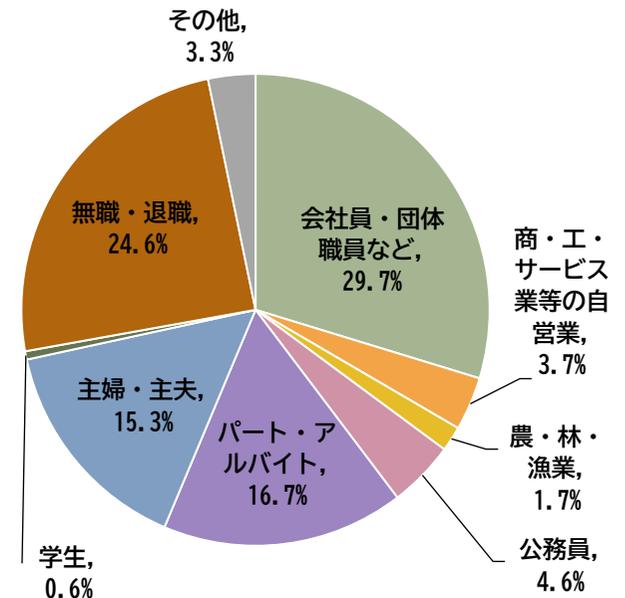
	単一回答	n	%
	全体	(1230)	
1	18～29歳	92	7.5%
2	30～39歳	131	10.7%
3	40～49歳	148	12.0%
4	50～59歳	192	15.6%
5	60～64歳	116	9.4%
6	65～69歳	120	9.8%
7	70～74歳	128	10.4%
8	75歳以上	303	24.6%



<問1-2>ご職業

- 「会社員・団体職員など」が29.7%と最も高く、次いで、「無職・退職」が24.6%

	単一回答	n	%
	全体	(1226)	
1	会社員・団体職員など	364	29.7%
2	商・工・サービス業等の自営業	45	3.7%
3	農・林・漁業	21	1.7%
4	公務員	56	4.6%
5	パート・アルバイト	205	16.7%
6	主婦・主夫	187	15.3%
7	学生	7	0.6%
8	無職・退職	301	24.6%
9	その他	40	3.3%

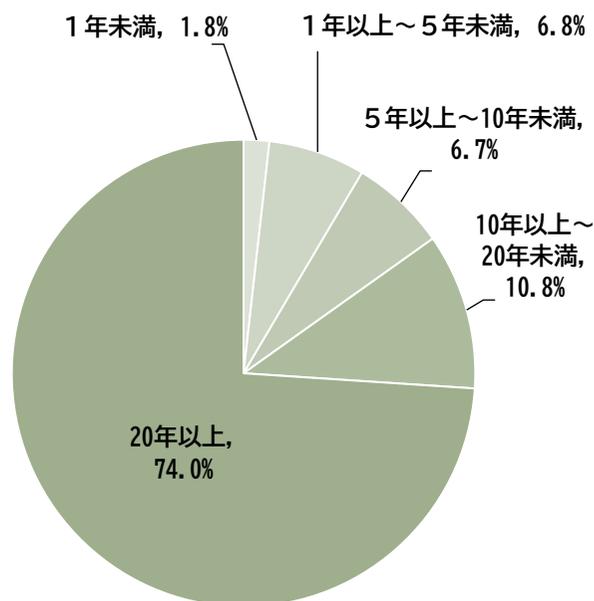


2 単純集計結果 1 あなたご自身のことについて

＜問1-3＞帯広市での居住年数

- 「20年以上」が74.0%と最も高い

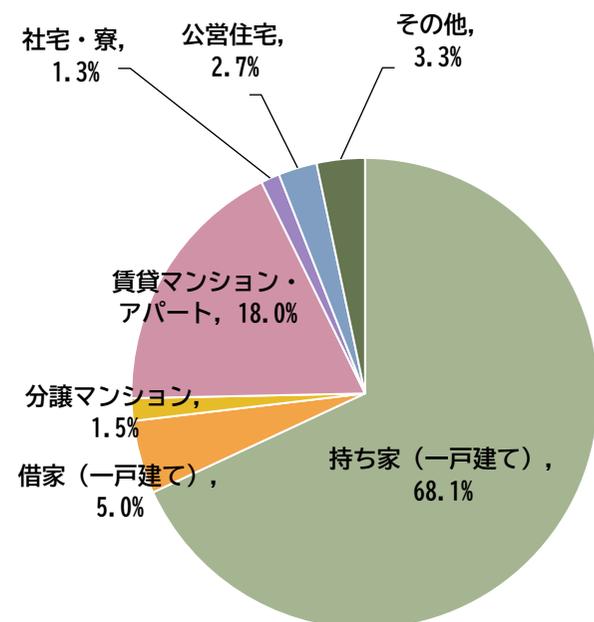
	単一回答	n	%
	全体	(1229)	
1	1年未満	22	1.8%
2	1年以上～5年未満	83	6.8%
3	5年以上～10年未満	82	6.7%
4	10年以上～20年未満	133	10.8%
5	20年以上	909	74.0%



＜問1-4＞現在のお住まいの形

- 「持ち家（一戸建て）」が68.1%と最も高い

	単一回答	n	%
	全体	(1232)	
1	持ち家（一戸建て）	839	68.1%
2	借家（一戸建て）	62	5.0%
3	分譲マンション	19	1.5%
4	賃貸マンション・アパート	222	18.0%
5	社宅・寮	16	1.3%
6	公営住宅	33	2.7%
7	その他	41	3.3%

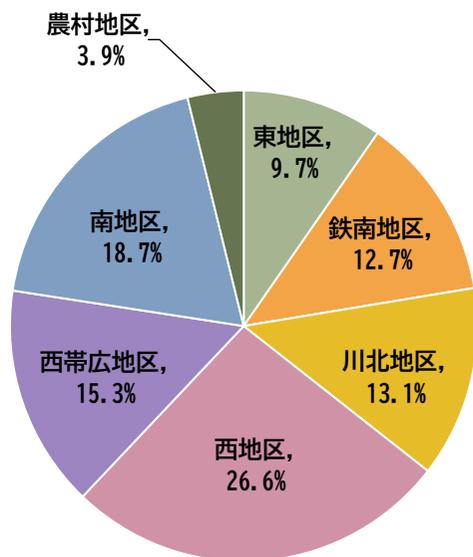


2 単純集計結果 1 あなたご自身のことについて

<問1-5> お住まいの地区

- 「7地区」を設定し、幅広い地区の回答を得た

	単一回答	n	%
	全体	(1111)	
1	東地区	108	9.7%
2	鉄南地区	141	12.7%
3	川北地区	146	13.1%
4	西地区	295	26.6%
5	西帯広地区	170	15.3%
6	南地区	208	18.7%
7	農村地区	43	3.9%

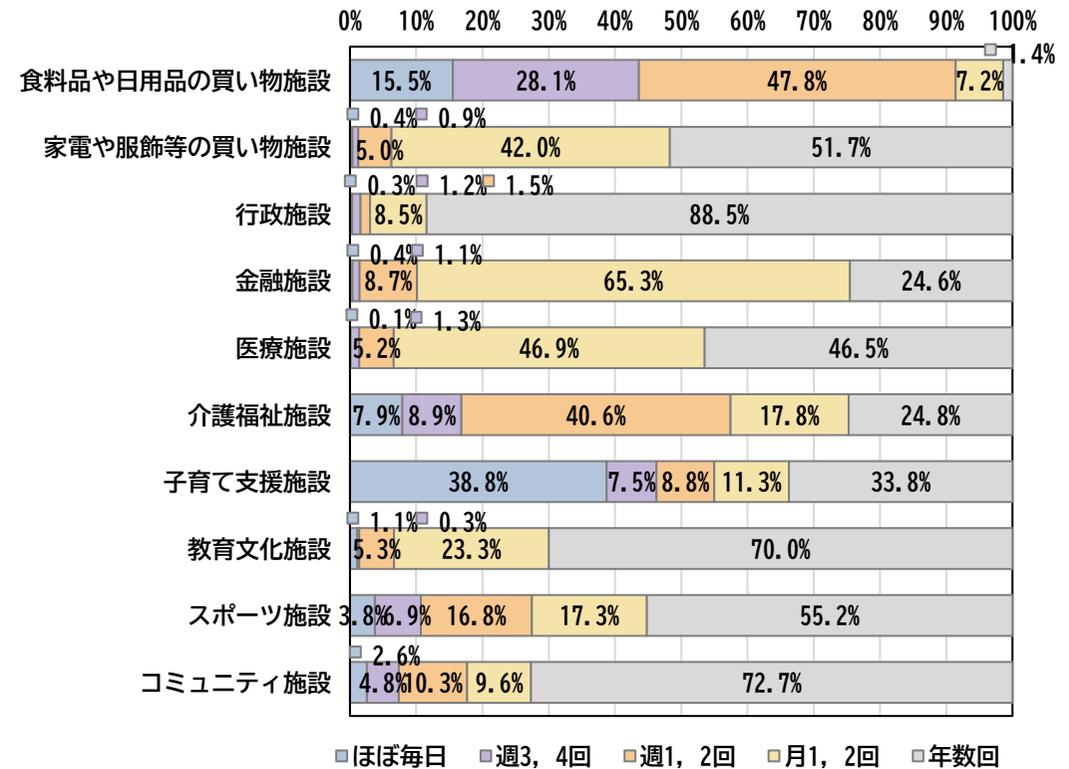


2 単純集計結果 2 日常生活で利用する施設や移動手段について

<問2-1> 各々の施設について、日常生活でどのくらいの頻度で利用していますか？

- 下記の通り、施設により利用頻度がことなる

単一回答マトリクス			1	2	3	4	5	6
		全体	ほぼ毎日	週3, 4回	週1, 2回	月1, 2回	年数回	利用しない
1	食料品や日用品の 買い物施設	(1128)	175 15.5%	317 28.1%	539 47.8%	81 7.2%	16 1.4%	16 1.4%
2	家電や服飾等の買 い物施設	(1038)	4 0.4%	9 0.9%	52 5.0%	436 42.0%	537 51.7%	54 5.2%
3	行政施設	(892)	3 0.3%	11 1.2%	13 1.5%	76 8.5%	789 88.5%	181 20.3%
4	金融施設	(1038)	4 0.4%	11 1.1%	90 8.7%	678 65.3%	255 24.6%	59 5.7%
5	医療施設	(1076)	1 0.1%	14 1.3%	56 5.2%	505 46.9%	500 46.5%	32 3.0%
6	介護福祉施設	(101)	8 7.9%	9 8.9%	41 40.6%	18 17.8%	25 24.8%	966 95.7%
7	子育て支援施設	(80)	31 38.8%	6 7.5%	7 8.8%	9 11.3%	27 33.8%	971 1214.5%
8	教育文化施設	(360)	4 1.1%	1 0.3%	19 5.3%	84 23.3%	252 70.0%	698 199.4%
9	スポーツ施設	(346)	13 3.8%	24 6.9%	58 16.8%	60 17.3%	191 55.2%	713 205.8%
10	コミュニティ施設	(311)	8 2.6%	15 4.8%	32 10.3%	30 9.6%	226 72.7%	746 240.2%

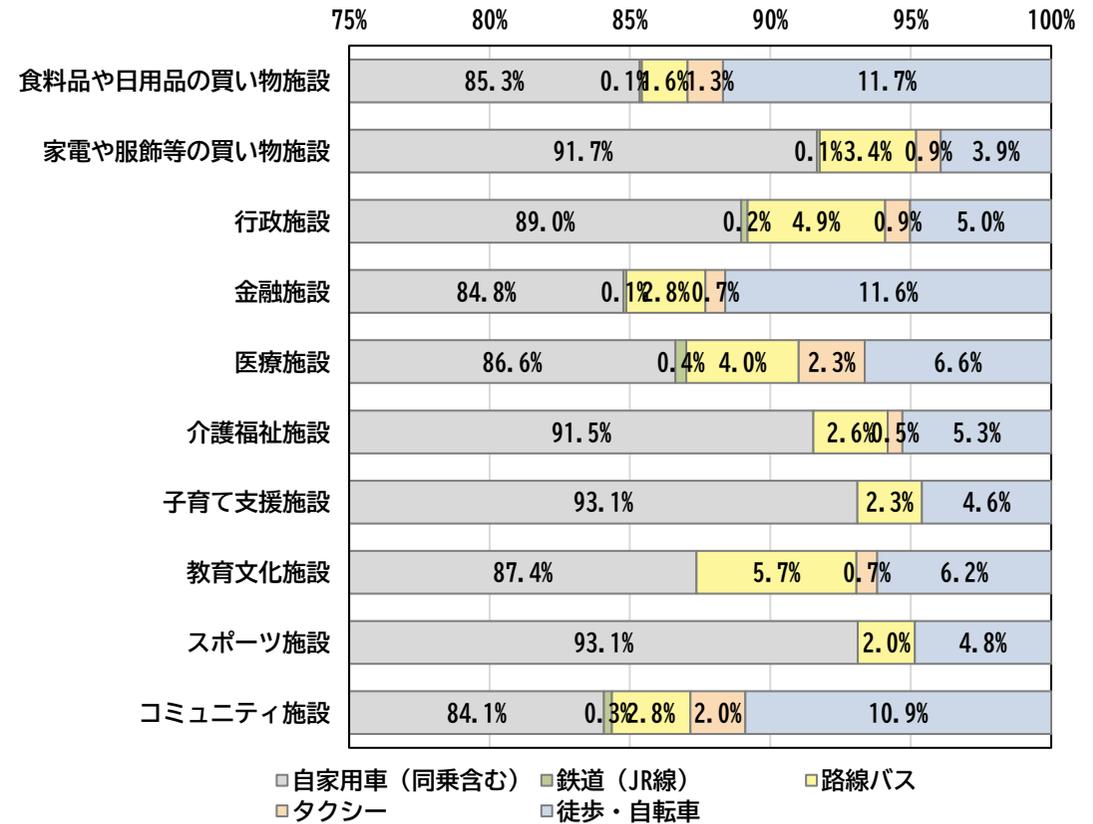


2 単純集計結果 2 日常生活で利用する施設や移動手段について

<問2-2> 各々の施設へ行くために、最も利用している移動手段はどれですか？

- 移動手段については、どの施設も「自家用車（同乗含む）」が80%以上を占める

単一回答マトリクス		1	2	3	4	5
全体		自家用車 (同乗含む)	鉄道 (JR 線)	路線バス	タクシー	徒歩・自 転車
1	食料品や日用品の 買い物施設	(1112) 949 85.3%	1 0.1%	18 1.6%	14 1.3%	130 11.7%
2	家電や服飾等の買 い物施設	(1019) 934 91.7%	1 0.1%	35 3.4%	9 0.9%	40 3.9%
3	行政施設	(897) 798 89.0%	2 0.2%	44 4.9%	8 0.9%	45 5.0%
4	金融施設	(991) 840 84.8%	1 0.1%	28 2.8%	7 0.7%	115 11.6%
5	医療施設	(1024) 887 86.6%	4 0.4%	41 4.0%	24 2.3%	68 6.6%
6	介護福祉施設	(189) 173 91.5%	0 0.0%	5 2.6%	1 0.5%	10 5.3%
7	子育て支援施設	(174) 162 93.1%	0 0.0%	4 2.3%	0 0.0%	8 4.6%
8	教育文化施設	(404) 353 87.4%	0 0.0%	23 5.7%	3 0.7%	25 6.2%
9	スポーツ施設	(392) 365 93.1%	0 0.0%	8 2.0%	0 0.0%	19 4.8%
10	コミュニティ施設	(358) 301 84.1%	1 0.3%	10 2.8%	7 2.0%	39 10.9%

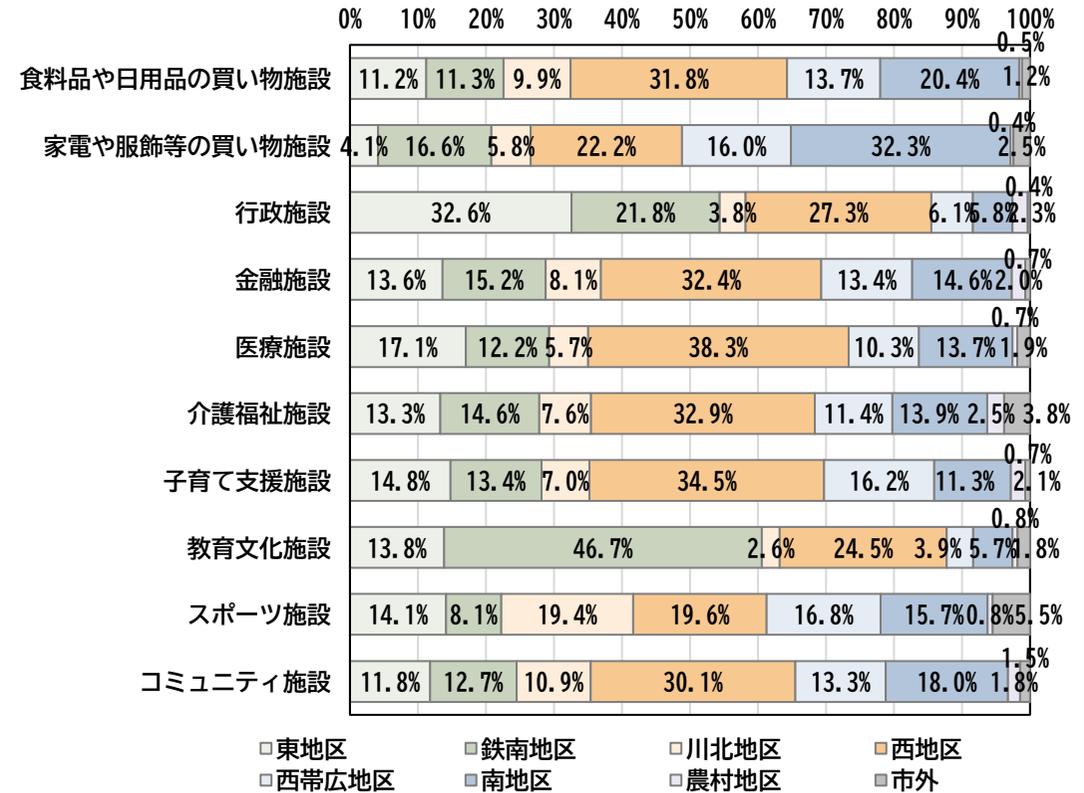


2 単純集計結果 2 日常生活で利用する施設や移動手段について

<問2-3> 各々の施設で、最もよく利用する施設の立地場所はどこですか？

- よく利用する施設は全般的に「西地区」の割合が高いが、行政施設は「東地区」、教育文化施設は「鉄南地区」の割合が高い

単一回答マトリクス		1	2	3	4	5	6	7	8
		東地区	鉄南地区	川北地区	西地区	西帯広地区	南地区	農村地区	市外
1	食料品や日用品の買い物施設	124 (11.2%)	125 (11.3%)	109 (9.9%)	351 (31.8%)	151 (13.7%)	225 (20.4%)	5 (0.5%)	13 (1.2%)
2	家電や服飾等の買い物施設	40 (4.1%)	161 (16.6%)	56 (5.8%)	215 (22.2%)	155 (16.0%)	312 (32.3%)	4 (0.4%)	24 (2.5%)
3	行政施設	274 (32.6%)	183 (21.8%)	32 (3.8%)	230 (27.3%)	51 (6.1%)	49 (5.8%)	19 (2.3%)	3 (0.4%)
4	金融施設	132 (13.6%)	147 (15.2%)	79 (8.1%)	314 (32.4%)	130 (13.4%)	142 (14.6%)	19 (2.0%)	7 (0.7%)
5	医療施設	170 (17.1%)	122 (12.2%)	57 (5.7%)	382 (38.3%)	103 (10.3%)	137 (13.7%)	7 (0.7%)	19 (1.9%)
6	介護福祉施設	21 (13.3%)	23 (14.6%)	12 (7.6%)	52 (32.9%)	18 (11.4%)	22 (13.9%)	4 (2.5%)	6 (3.8%)
7	子育て支援施設	21 (14.8%)	19 (13.4%)	10 (7.0%)	49 (34.5%)	23 (16.2%)	16 (11.3%)	3 (2.1%)	1 (0.7%)
8	教育文化施設	53 (13.8%)	179 (46.7%)	10 (2.6%)	94 (24.5%)	15 (3.9%)	22 (5.7%)	3 (0.8%)	7 (1.8%)
9	スポーツ施設	54 (14.1%)	31 (8.1%)	74 (19.4%)	75 (19.6%)	64 (16.8%)	60 (15.7%)	3 (0.8%)	21 (5.5%)
10	コミュニティ施設	40 (11.8%)	43 (12.7%)	37 (10.9%)	102 (30.1%)	45 (13.3%)	61 (18.0%)	6 (1.8%)	5 (1.5%)

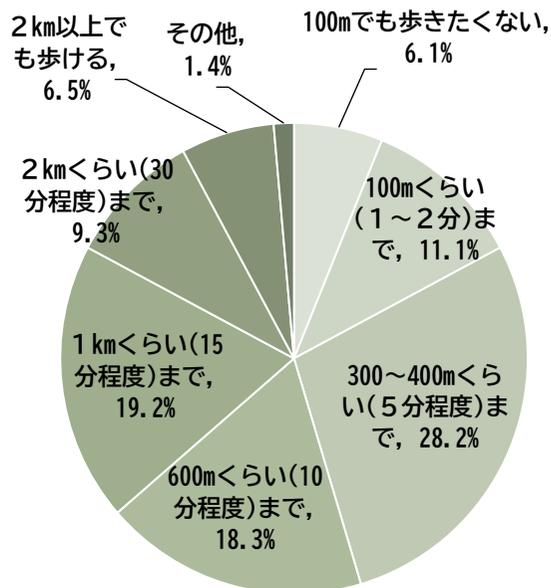


2 単純集計結果 2 日常生活で利用する施設や移動手段について

＜問2-4 [1] 春・夏・秋＞買い物などの目的地まで徒歩で移動する場合、どのくらいの距離であれば歩こうと思いますか？

- 「春・夏・秋」では、「300～400mくらい(5分程度)まで」が28.2%と最も高い

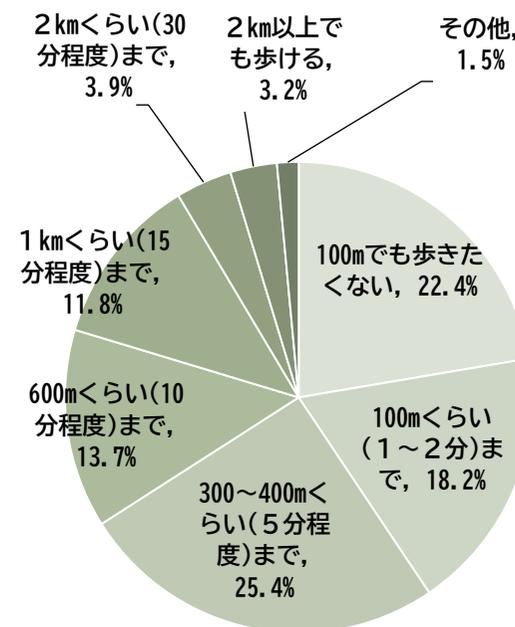
	単一回答	n	%
	全体	(1221)	
1	100mでも歩きたくない	75	6.1%
2	100mくらい(1～2分)まで	135	11.1%
3	300～400mくらい(5分程度)まで	344	28.2%
4	600mくらい(10分程度)まで	223	18.3%
5	1kmくらい(15分程度)まで	234	19.2%
6	2kmくらい(30分程度)まで	114	9.3%
7	2km以上でも歩ける	79	6.5%
8	その他	17	1.4%



＜問2-4 [2] 冬（積雪期）＞買い物などの目的地まで徒歩で移動する場合、どのくらいの距離であれば歩こうと思いますか？

- 「冬（積雪期）」でも、「300～400mくらい(5分程度)まで」が25.4%と最も高いが、「100mでも歩きたくない」が22.4%に増加

	単一回答	n	%
	全体	(1208)	
1	100mでも歩きたくない	270	22.4%
2	100mくらい(1～2分)まで	220	18.2%
3	300～400mくらい(5分程度)まで	307	25.4%
4	600mくらい(10分程度)まで	165	13.7%
5	1kmくらい(15分程度)まで	142	11.8%
6	2kmくらい(30分程度)まで	47	3.9%
7	2km以上でも歩ける	39	3.2%
8	その他	18	1.5%

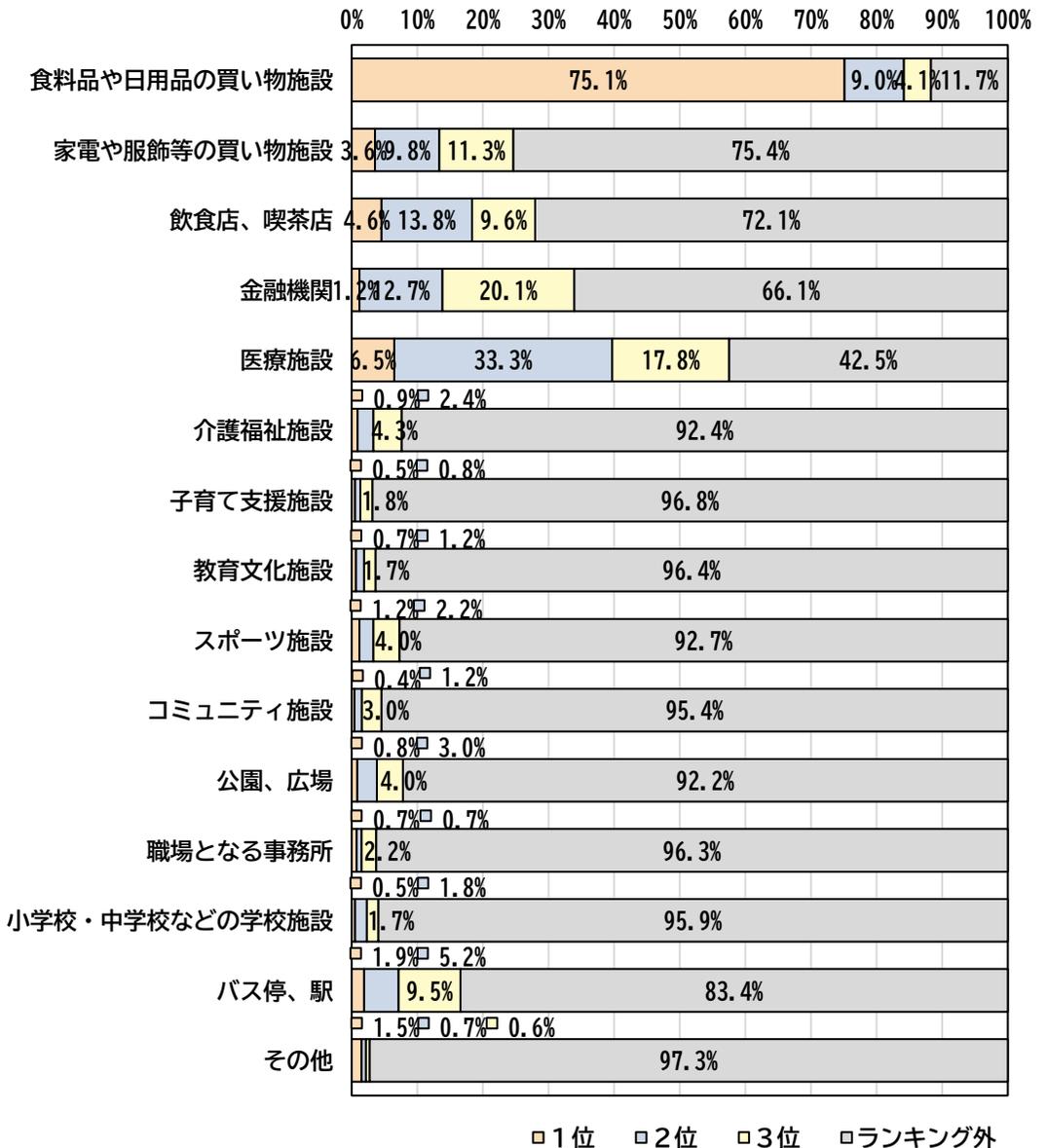


2 単純集計結果 2 日常生活で利用する施設や移動手段について

<問2-5>今の地域に住み続ける場合、家の近くにあり続けてほしい・新しくできてほしい施設はなんですか？

- 「食料品や日用品の買い物施設」の必要性が特に高く、「医療施設」や「金融施設」の必要性も高い傾向が窺える

単一回答マトリクス		1	2	3	4
	全体	1位	2位	3位	ランキン グ外
1	食料品や日用品の買い物施設 (1206)	906 75.1%	109 9.0%	50 4.1%	141 11.7%
2	家電や服飾等の買い物施設 (1206)	43 3.6%	118 9.8%	136 11.3%	909 75.4%
3	飲食店、喫茶店 (1206)	55 4.6%	166 13.8%	116 9.6%	869 72.1%
4	金融施設 (1206)	14 1.2%	153 12.7%	242 20.1%	797 66.1%
5	医療施設 (1206)	78 6.5%	401 33.3%	215 17.8%	512 42.5%
6	介護福祉施設 (1206)	11 0.9%	29 2.4%	52 4.3%	1114 92.4%
7	子育て支援施設 (1206)	6 0.5%	10 0.8%	22 1.8%	1168 96.8%
8	教育文化施設 (1206)	8 0.7%	15 1.2%	21 1.7%	1162 96.4%
9	スポーツ施設 (1206)	14 1.2%	26 2.2%	48 4.0%	1118 92.7%
10	コミュニティ施設 (1206)	5 0.4%	14 1.2%	36 3.0%	1151 95.4%
11	公園、広場 (1206)	10 0.8%	36 3.0%	48 4.0%	1112 92.2%
12	職場となる事務所 (1206)	9 0.7%	9 0.7%	27 2.2%	1161 96.3%
13	小学校・中学校などの学校施設 (1206)	6 0.5%	22 1.8%	21 1.7%	1157 95.9%
14	バス停、駅 (1206)	23 1.9%	63 5.2%	114 9.5%	1006 83.4%
15	その他 (1206)	18 1.5%	8 0.7%	7 0.6%	1173 97.3%

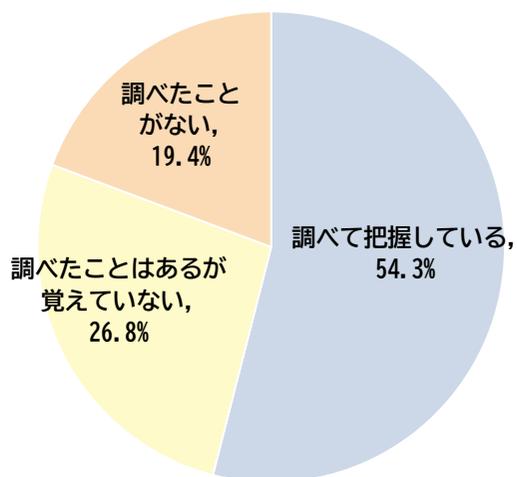


2 単純集計結果 3 防災について

<問3-1>お住まいの地域にどのような自然災害の危険があるか、また災害が起きたとき、どこに避難すればよいか、調べたことはありますか？

- 「調べて把握している」が54.3%と半数以上を占める

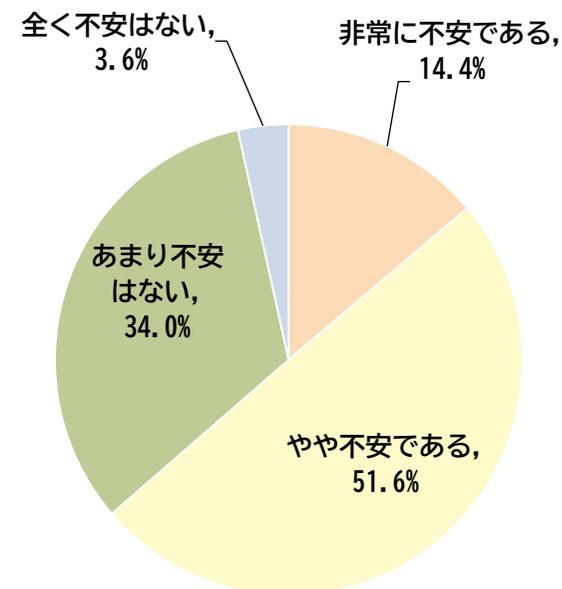
	単一回答	n	%
	全体	(1233)	
1	調べて把握している	669	54.3%
2	調べたことはあるが覚えていない	327	26.8%
3	調べたことがない	237	19.4%



<問3-2>全国的に自然災害が多くなる中、お住まいの地域で自然災害が発生するリスク（危険性）に対する不安はありますか？

- 「やや不安である」が51.6%と半数以上を占める

	単一回答	n	%
	全体	(1190)	
1	非常に不安である	171	14.4%
2	やや不安である	614	51.6%
3	あまり不安はない	405	34.0%
4	全く不安はない	43	3.6%

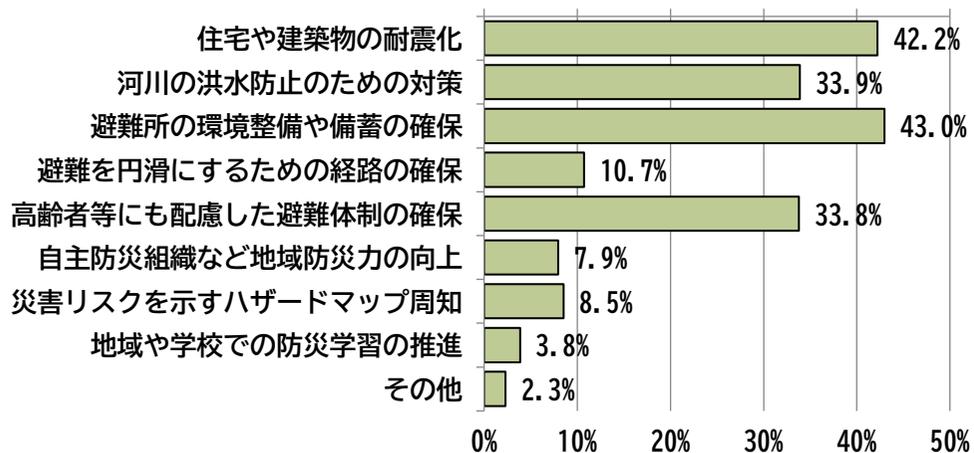


2 単純集計結果 3 防災について

<問3-3>安全・安心に住み続ける上で必要だと思う防災・減災の対策は次のうちどれですか？

- 「避難所の環境整備や備蓄の確保」が43.0%と最も高く、次いで「住宅や建築物の耐震化」が42.2%と高い

	複数回答	n	%
	全体	(1222)	
1	住宅や建築物の耐震化	516	42.2%
2	河川の洪水防止のための対策	414	33.9%
3	避難所の環境整備や備蓄の確保	525	43.0%
4	避難を円滑にするための経路の確保	131	10.7%
5	高齢者等にも配慮した避難体制の確保	413	33.8%
6	自主防災組織など地域防災力の向上	97	7.9%
7	災害リスクを示すハザードマップ周知	104	8.5%
8	地域や学校での防災学習の推進	47	3.8%
9	その他	28	2.3%

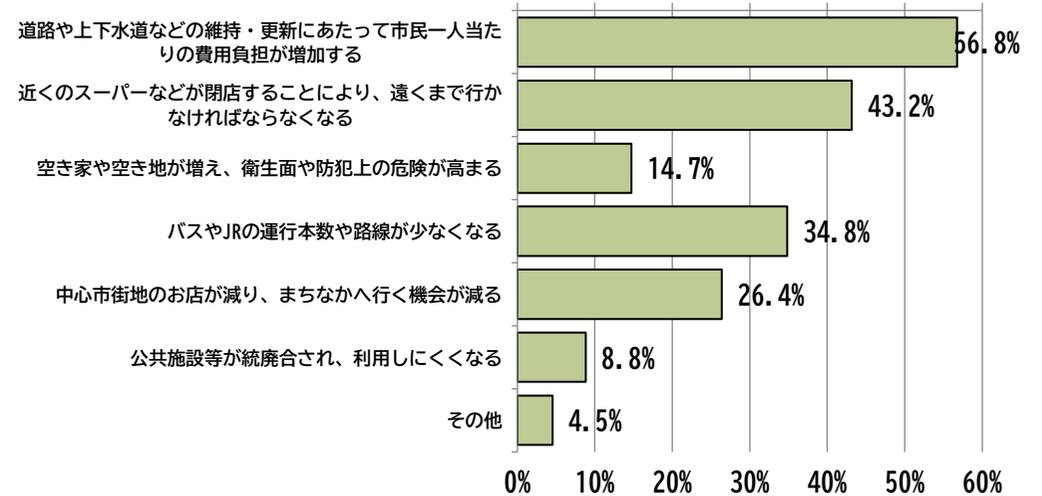


2 単純集計結果 4 これからのまちづくりについて

＜問4-1＞将来、人口減少や少子高齢化が進む中で、帯広市に住み続ける上で特に不安に思うことはなんですか？

- 「道路や上下水道などの維持・更新にあたって市民一人当たりの費用負担が増加する」が56.8%と最も高く、次いで「近くのスーパーなどが閉店することにより、遠くまで行かなければならなくなる」が43.2%と高い

	複数回答	n	%
	全体	(1168)	
1	道路や上下水道などの維持・更新にあたって市民一人当たりの費用負担が増加する	663	56.8%
2	近くのスーパーなどが閉店することにより、遠くまで行かなければならなくなる	504	43.2%
3	空き家や空き地が増え、衛生面や防犯上の危険が高まる	172	14.7%
4	バスやJRの運行本数や路線が少なくなる	407	34.8%
5	中心市街地のお店が減り、まちなかへ行く機会が減る	308	26.4%
6	公共施設等が統廃合され、利用しにくくなる	103	8.8%
7	その他	53	4.5%

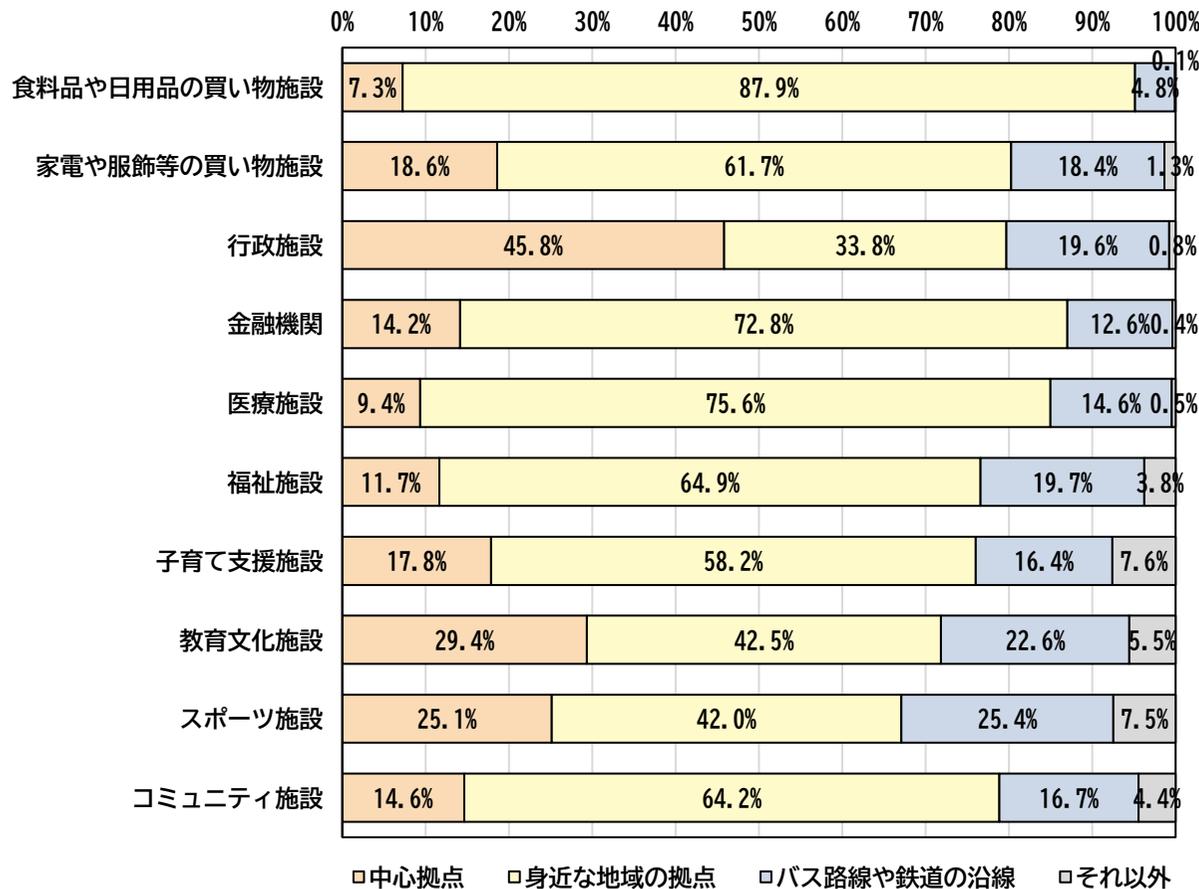


2 単純集計結果 4 これからのまちづくりについて

<問4-2> 20年後も住み続けるとした場合、日常生活に必要な商業施設や医療・福祉、文化施設などは、どこに立地しているのが望ましいと思いますか？

- 一般的に「身近な地域の拠点」への立地が望ましいとの回答割合が高いが、「行政施設」については「中心拠点」への立地が望ましいとの回答割合が最も高い

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	中心拠点	身近な地域の拠点	バス路線や鉄道の沿線	それ以外
1	食料品や日用品の買い物施設	(1131)	82 7.3%	994 87.9%	54 4.8%	1 0.1%
2	家電や服飾等の買い物施設	(1038)	193 18.6%	640 61.7%	191 18.4%	14 1.3%
3	行政施設	(1043)	478 45.8%	353 33.8%	204 19.6%	8 0.8%
4	金融施設	(1053)	149 14.2%	767 72.8%	133 12.6%	4 0.4%
5	医療施設	(1078)	101 9.4%	815 75.6%	157 14.6%	5 0.5%
6	介護福祉施設	(1038)	121 11.7%	674 64.9%	204 19.7%	39 3.8%
7	子育て支援施設	(975)	174 17.8%	567 58.2%	160 16.4%	74 7.6%
8	教育文化施設	(991)	291 29.4%	421 42.5%	224 22.6%	55 5.5%
9	スポーツ施設	(1003)	252 25.1%	421 42.0%	255 25.4%	75 7.5%
10	コミュニティ施設	(1012)	148 14.6%	650 64.2%	169 16.7%	45 4.4%



□中心拠点 □身近な地域の拠点 □バス路線や鉄道の沿線 □それ以外

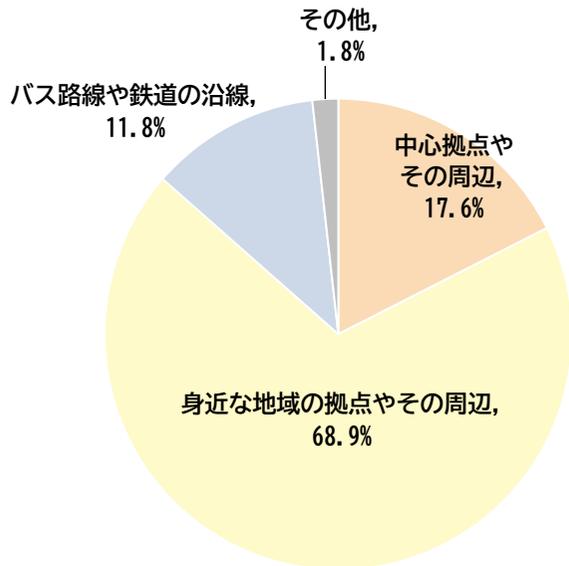
2 単純集計結果 4 これからのまちづくりについて

＜問4-3＞ 将来、中心拠点や地域拠点の利便性が高まった場合、どのような場所に住みたいと思いますか？また、その理由

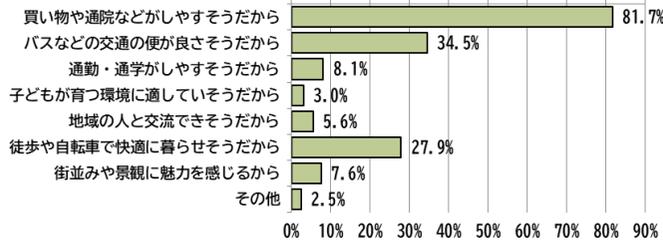
- 「身近な地域の拠点やその周辺」が68.9%と最も高い
- 各理由を見ると、どれも「買い物や通院などがしやすそうだから」の回答割合が最も高いが、「バス路線や鉄道の沿線」では「バスなどの交通の便が良さそうだから」の回答割合も高い

	単一回答	n	%
	全体	(1122)	
1	中心拠点やその周辺	197	17.6%
2	身近な地域の拠点やその周辺	773	68.9%
3	バス路線や鉄道の沿線	132	11.8%
4	その他	20	1.8%

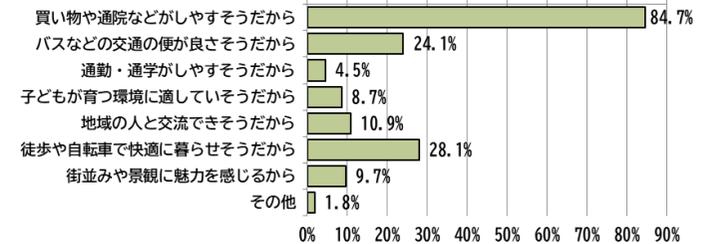
	複数回答	中心拠点やその周辺		身近な地域の拠点やその周辺		バス路線や鉄道の沿線		その他	
		n	%	n	%	n	%	n	%
	全体	(197)		(773)		(132)		(20)	
1	買い物や通院などがしやすそうだから	161	81.7%	655	84.7%	98	74.2%	6	30.0%
2	バスなどの交通の便が良さそうだから	68	34.5%	186	24.1%	98	74.2%	1	5.0%
3	通勤・通学がしやすそうだから	16	8.1%	35	4.5%	5	3.8%	0	0.0%
4	子どもが育つ環境に適していそうだから	6	3.0%	67	8.7%	2	1.5%	1	5.0%
5	地域の人と交流できそうだから	11	5.6%	84	10.9%	2	1.5%	1	5.0%
6	徒歩や自転車で快適に暮らせそうだから	55	27.9%	217	28.1%	12	9.1%	3	15.0%
7	街並みや景観に魅力を感じるから	15	7.6%	75	9.7%	6	4.5%	4	20.0%
8	その他	5	2.5%	14	1.8%	3	2.3%	5	25.0%



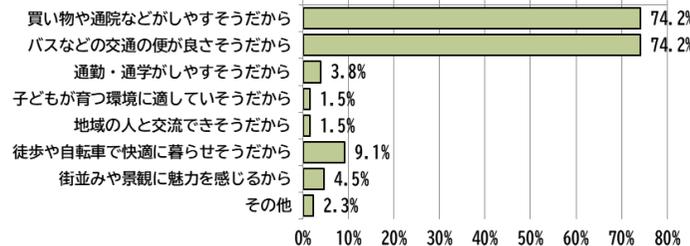
中心拠点やその周辺



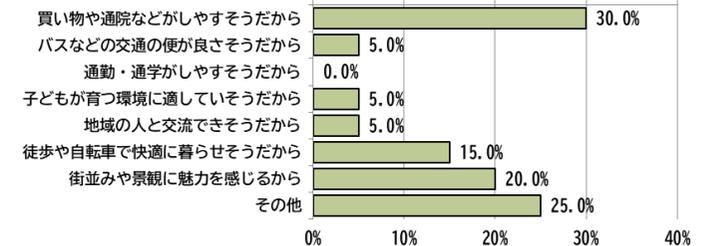
身近な地域の拠点やその周辺



バス路線や鉄道の沿線



その他



5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

- 「コンパクト・プラス・ネットワーク」まちづくり計画に期待、このままでは不安、公共交通の見直し、高齢者に優しいまちづくり等の多くのご意見を頂いた

年齢	地区	原文
60～64歳	西地区	いつまで自家用車を運転できるか不安がある中、自分より高齢の方々を見ていて危険な運転をされる方よく見ます。医療機関を含め、買物はフレスポのように商業施設が集まった所に巡回のバスを市内に広めたら自家用車が運転出来なくなっても安心して住んでいけると思うのですが。
60～64歳	南地区	まちなかへ行くとしても駐車場が少ないので、増やしてほしいです。一日中楽しめる商業施設があったらいいなと思います。
50～59歳	川北地区	今ならまだ間に合いますよ
60～64歳	南地区	中心拠点とは何でしょう？市役所？駅？市の中心（どこ？）？自宅？
65～69歳	西帯広地区	帯広周辺も住みやすく魅力を感じない
30～39歳	西地区	西地区の私の住んでいる周辺は車が無くても施設が充実していて住みやすいので、今度も維持して貰いたいです。中心地は寂れていますが、市の運営する施設が充実すると良いと思います。（住宅街としては向かないと思うので）
75歳以上	南地区	公共施設が近くにあると住みやすいし、コンビニ、スーパー等が近くにあると生活が暮らしやすい場所と思われます。
70～74歳	西地区	交通手段の利便性を重視して欲しい地域のコミュニティを維持する事
70～74歳	西地区	・必要な時いつでも対応できる支援が必要である。・地域住民が安心できる生活環境を整備する（居、食、医）・相互に支援出来るネットワークを作ってください。
50～59歳	南地区	以前（今年TVでみた）TVでやってましたが、北海道沼田町のコンパクトプラスネットワークをみたことがあります。そのような街づくりをした方が良いかもしれません。あと、帯広市は道の駅がないです。是非作って農家さんなどの野菜を売って欲しい。無駄な箱（建物）ばかりで住民の血税を使わないで欲しい。利益のある住んで良かったという帯広市であるように・・・今のままでは寂れていく帯広市決定です。
無回答	西地区	住民と対話を重ねながら進めるまちづくりが大切だと思う。
50～59歳	西帯広地区	・理想では身近に必要な施設がある。利便性。・離れている地域まで利用したいと思う魅力的な施設があったとして公共交通機関の利便性。（車を手放すとして）・自分自身これからの生活への不安を持っている。それはこの課題より今後の生活費、年金で老後なんです！！結局全部お金ですよ（利用するのに）なので利用しない。
50～59歳	西帯広地区	市民が集まるような場所があると良い。朝市等
75歳以上	西地区	「コンパクト・プラス・ネットワーク」まちづくり計画、この先10年生きていたら幸せです。
65～69歳	東地区	交通の利便なまちづくりを願います。車を使用しても帯広市の中心街は駐車場代がかかったり駐車できない場所も多く、長い時間に用事や楽しみを過ごす事が出来ないのです。バスの利用を自由に出来ると嬉しいです。今の現状ですとバスの本数も少なく利用困難と言えます。
60～64歳	東地区	移民問題・空き家やマンションの老朽化で民宿など外国人が増えない政策を希望する。・再エネの廃止を望みます。
70～74歳	鉄南地区	ネットワークの町づくりなど電子マネーや携帯などの使用が増えると、歳につれ電子関係が難しくなり操作が出来るか不安になります。又、高齢化が増えひとり暮らしなどの対策を考えて欲しい。
40～49歳	西地区	20年後帯広に今の魅力があれば住んでいるかな？でなければ札幌に行くのかなと、今のままでは帯広は厳しいかなと
60～64歳	鉄南地区	コミセンの機能充実、郵便局が割と地域住民に寄り添っている。この際一緒にしたらどうか？文化芸術施設が充実していない。緑ヶ丘公園の再整備計画をグリーンパークが活用されていないので、活用ではなく半分にして別の利活用方法を考えて欲しい。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
75歳以上	無回答	立地適正にはやはり道路の整備が必要とは思いますが。帯広市全体どこをみても・・・道がひどい！！冬場には特に除雪※最初の除雪の時点では特に「丁寧に除雪して欲しいものです。この事で後々除雪にも、とてもきれいに仕上がると思います。（ワダチも出来にくい）
75歳以上	無回答	行政施、福祉施設が中心部に集まって移動がスムーズに行くようになれば良いと思います。
75歳以上	川北地区	人口減少により空屋が多くなりますが、その対策は行政が早急に対応することが必要だと思います。
60～64歳	鉄南地区	暮らしやすい。住み良いまちづくり。冬の除雪など、市民への負担を軽減する事、行政の充実化。
60～64歳	鉄南地区	具体策という思い浮かばないが（地域問わず）空き地・空き家・所有者不明の土地建物等をどうするかという全国的な問題ともかかわってくるはずである。これらの不動産を有効に使えばこのまちづくりがスムーズに進と思う。何とかならないものだろうか。
75歳以上	鉄南地区	高齢者にやさしい街であって欲しいです。
75歳以上	西地区	・住宅地内の容易な除雪の出来る街造りが必要！・土地の広い帯広身近な雪捨場が必要！
75歳以上	西地区	インターネットがある事で人間同士の話が無くなるのが心配。40～50年前は人と人との絆が有りましたが、今はお金の方が、、、政治家も二カ月をテスト期間として月給15万で自炊ができるかな？
65～69歳	南地区	帯広は台風の被害があまりなく暮らしやすい反面、積雪や凍結等、高齢者には除雪作業や転倒事故の不安があります。行政には何でも要求出来ませんが、従来通り適時、融雪剤や乾燥砂の散布をお願いします。
75歳以上	東地区	帯広中心地にはお店がなく老いを取ると何々大変になって困っている人が多々おります。長崎屋の後に商店を作って頂きたいと思えます。
75歳以上	川北地区	87歳一人で住んでます。年に1、2回見回りに電話でも話せると有難く思います。
50～59歳	西地区	行政共通コストは共通経費を意識したコンパクトにすべきだと思います。コンパクトcity!
65～69歳	川北地区	市はコンパクト～を推進してるのであれば、長崎屋、ヨーカドーの閉店に対して民間の事だから介入しないというのは乱暴だと思う。大型店でなくていいので食料品等企業に高齢者が困らない様に陳情すべきだと思う。
65～69歳	南地区	若い時は場所移動方法は自動車等と心配は無いですが、高齢者になると自動車での移動も無理になります。
40～49歳	南地区	帯広市でコンパクト・プラス・ネットワークに取り組んでも知らなかった。広報は見ない、新聞も見ない、地域の情報にふれる機会は少ない。職場では情報をとれるので関心を持てる機会が何処かで持てたら良いですが。人口減少は仕方ないがバスの便は減っていると身近に感じている。今は車で行動しているが、将来に不安は残る。しらかんば初めて知ったがかわいらしい。
40～49歳	西帯広地区	大型バスなどを小型などでも良いので自宅付近から希望目的地まで乗れるような多様な場所に対応してほしい。タクシーをもっと格安にしてほしい。（あいのりでもOK）とにかく車がなければ困る帯広市は辛い。車が無い人間は住みづらい環境。相次ぐ大型店舗の撤退で衰退している。美容系の医療が少なすぎ！！
30～39歳	西地区	・家を建てたくても土地がない。高い事から帯広を出る人が多い。・長崎屋の駐車場が利用出来なくなったので中心地でイベントがある時不便利です。・子連れで利用出来るお店が少ない。
75歳以上	西帯広地区	・バス路線の見直→最低限必要な回路で良いと思います。・大型スーパーが出来、小さな店が無くなり高齢者には不便です。・すべて自動化され年寄りには不便です。悩みます。・地域において冠婚葬祭を始め、まったく付き合いが無くなって孤立して行きます。近所との付き合いは殆どなし、町内会も？解散寸前です。・地域の支援で何か無いものではないでしょうか？
60～64歳	鉄南地区	文化ホールの駐車場を何とかして欲しい。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
70～74歳	無回答	計画の実現度を高めるための実効性と継続性のある組織がつくられること
65～69歳	鉄南地区	繁華街が再び賑わう街作りをお願いします。
50～59歳	西地区	中心部が全くダメ。除雪が恐ろしいほどダメ。帯広に住むメリットない。
70～74歳	西地区	帯広市の図書館はきれいになりましたか？トイレの使用には大変不満です。大勢の人の交流の場です。使用時には水が流れるようにして下さい。
70～74歳	東地区	冬場の道路の通行確保
60～64歳	西地区	自然を守ること。
50～59歳	川北地区	お金があまりなくても時間等潰せる場所。スペースが無いバスにも乗るのが嫌になります。
50～59歳	南地区	駐車場を増やしてほしい。
40～49歳	川北地区	公共交通機関が不便すぎて将来自動車を手放すのが不安です。でも高齢で運転するのも不安だし。大型スーパーも郊外なので、乗換なしで行ける範囲に住みたい。
70～74歳	西地区	若者はもちろん、高齢者も住みやすく各種公共施設の集約化、コンパクト化、公共交通網の整備及び防災に強い町作りをお願いします。
40～49歳	西帯広地区	マンション等は購入できる一部の人しか利用できない。そのため市税を支払う市民全てが利用出来る駐車場（無料）を中心拠点に造る事が大事。（長崎屋も閉店したため）ポテトライナーやニュースター号停留所の維持
75歳以上	西帯広地区	大雨になった場合、道路に水が溜まらないように排水整備をして頂きたいです。
30～39歳	西帯広地区	地元産の旬な野菜、食材が色々な場所で買えると嬉しい。
75歳以上	川北地区	計画が実行されますように。若い方が都会に出てしまわないような街づくりを、お願いします。
60～64歳	西帯広地区	帯広市は他の町村に比べて除雪の仕方がよろしくないと感じています。他の町村から市内に入った途端悪化するのです。そうなると、どんなにタクシーやバスがあってもスムーズに使う事が出来なくなります。この視点はとても大切だと考えます。
65～69歳	南地区	4年制の大学が欲しい。畜大、大谷短大があるが遠方など街中に若い人がブラブラうろついてない。十勝全体が働く所で活気あるのはわかるが、街中をもう少し元気にしたいなあと思います。予算の関係もあるとは思いますが、函館、千歳、名寄、旭川、釧路、苫小牧、網走にあるなら帯広にも是非4年制の私立か公立大学を
30～39歳	西地区	アムステルダムのように自転車で移動しやすい街にしてほしい。
40～49歳	西地区	長崎屋等、大型ショッピングモールで交通の便が良い所が次々なくなっていたので、そういう場所が欲しいです。帯広の森まで行く、バスの便が欲しい。バスの本数を戻して欲しい。
70～74歳	南地区	街路樹の位置と高さ
50～59歳	無回答	いずれはそうなるのかもと思いますが、どうしても中心拠点で生活できない人達の対策が心配です。
40～49歳	南地区	バスに空席が目立つが、本数を減らすと利便性が低下する。小型バスで経費を削減しつつ、本数、路線は保っては。帯広の魅力は適度な人口、スーパー、店が散在しており、ほんの少し行くと自然で豊であることだと思う。学生、老人にはバスが必須。子育てしやすく老後も安心して暮らせる街づくりには無くてはならないと考える。
40～49歳	無回答	・駐車場スペースの確保・子育て障害児支援・高齢出産になっているため障がい児が生まれるリスクが高く、現在障がい児が多いと思う。その親子支援が必要と感じる。正直帯広市が何を目標しているのか重点的な方法が全く見えてこないです。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
18～29歳	川北地区	住民が住みやすい街づくり。住民の意見が反映されること。
50～59歳	南地区	ネットワークにしても他人事と思っている世の中で、誰が声掛けや動けるのか、そこをしっかりと考え変えていって欲しいです。役員に全ては出来ないし協力体制をぜひ考えて下さい。
75歳以上	鉄南地区	家に車がなくても、必要なものが買いに行ったり用を足せる
65～69歳	無回答	先日長崎屋跡地の開発計画の概要が公表されました。計画の母体となる施設は、またお決まりのマンションが中心の様です。もう少し自治体が開発計画に意見（介入）を言えない物でしょうか。あの広大な敷地に商業施設（食品・衣料）・医療・福祉施設等、高齢者がそこに行けば大概の要件を済ます事が出来るゾーンが出来ないもののでしょうか。年齢も高齢者の部類になり免許返納も間近。バスの路線の減少、便数の減少を考えると理想かも知れませんがそんな環境路造って頂きたい。
70～74歳	無回答	特に冬場の除雪体制
75歳以上	無回答	藤丸、長崎屋大きな買物施設がなくなり余計中心部へ行く事がなくなりました。このままだと壊滅してしまいます。魅力的なお店を誘置したり無料駐車場の確保等かつての帯広に戻ってほしい。行政も積極的に取り組んでいただきたい。
65～69歳	西帯広地区	市民の目線に立って計画を進めて欲しい
30～39歳	西帯広地区	最近、まちなかの商業施設が閉店したりして、少なく感じるので、新たに施設（例えば、どなたでも楽しめる様なアトラクションがあったマイカルバイ小樽）のような商業施設等を建てて欲しいです。
30～39歳	南地区	子育て世代が住みやすいアパート・マンションの充実化。一軒家を建てるのが難しい方たちに向けて需要はあるかと思えます。
65～69歳	川北地区	中心拠点に集中すると思うが、それ以外の所についても同じような環境に街をつくってもらいたいの希望
75歳以上	川北地区	住みやすい街づくりとは？トップは未来を考える事
75歳以上	南地区	中心地域に専門学校、大学などを設置できれば良いのになあと常に思っていますが。
75歳以上	南地区	道路の草が大きくなって来た時にもう少し早目に草を刈り込みしていただきたいです。
30～39歳	西地区	今後増えていく空き家、空き地を心配する前に今既にある空き家、空き地をどうにかした方がいい。将来的に立地適正化計画が進み居住場所を変更しようとしても、土地等がないと話にならないと思う。帯広の人はマンションなどよりも、一軒家って人の方が多いと思うので、、子供がいれば尚のこと。また居住場所が離れている人は中心拠点・地域／生活拠点の区域内に行きたいなと思ったら引越は補助など出るのかなど、ふと思いました。帯広市民に寄り添った内容にしてほしいと思います。国土交通省のイメージは必ずしも地域に合ってるとは言いきれない。国ではなく市民に目を向けて進めて下さいね。
18～29歳	鉄南地区	時代の移り変わりに伴い、こうした展望が計画されることは自然かと思えます。特に反対するものではありませんが、生活に”中心”がつくられると、その”外”があまり顧みられなくなるのではと懸念します。人口減少、少子高齢化に従い人の集まる場所を発展させ、利便性を高めるという発想はごく普通の筋の通ったアイデアで賛成意見が多く集まるものと想像します。一方で大多数の意見が尊重されるとそれが正しいとある種盲目的になってしまうことがあります。といって少数意見が蔑ろにされているとも思えませんのですが私達が時代の転換点にいるのだとすれば考うべき疑うべきはむしろその”普通”とか”当たり前”ではないかと思えます。その”外”に、実は見落としがちな価値があるのかもと思いました。
75歳以上	無回答	内容に関して詳しく理解してないのでNO意見
18～29歳	南地区	ペットショップ廃止(禁止)してほしい。それと悪質ブリーダー取り締まり
50～59歳	川北地区	高齢になり運転が出来なくなった時の移動手段が今のバスではかなり不安。コミュニティバスなど通常の路線とは違う路線や細かく停車するなどしないと、どんどん高齢ドライバーも増える。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
50～59歳	鉄南地区	少年院跡地の活用法、展開に期待します。公共体育館、運動施設等あれば良いと思う。
18～29歳	鉄南地区	・もっと若い人も帯広に。・地域の力が強くて、外部からの文化というか企業が進出しないのは良くないと思う。（若人は流行に敏感だと思うので）
75歳以上	南地区	各種選挙の投票所は絶対統廃合はしないようにして欲しい。
75歳以上	南地区	大空団地は夫の職場へ行くのに便利なので若い時は良かったですが、退職し老人になるとお店の少なさが普通例えば芽室町とか音更など歩いて買物ができる所が良いように感じます。車に乗らなくなると少し不便な所を感じています。
30～39歳	西帯広地区	薬局とコンビニばかりで不便、小学生～高校生が楽しめる場所が少ない。赤ちゃん向けの衣料品ばかりが目立つ
75歳以上	西地区	コミュニティ施設や教育文化施設を利用したいし、利用する事が度々あるが駐車場の設置や整備が少なく不便を感じてる。又、コミュニティ施設が古くなったり、イスや机の補充もなく不便を感じている。
70～74歳	鉄南地区	街中の空家の整備
60～64歳	西地区	建物の解体費用が高いため空き家が増えている。街づくりの妨げになっている。解体費用の補助制度を設けるべき。アンケート中「中心拠点」ってどこ？「身近な地域の拠点」ってどこのこと？帯広な坂道が少ないというメリットがあるのだから自転車による移動の推進に注力すべき（道路など）
65～69歳	鉄南地区	道路脇の草が気になります。年に2回、道路の草とり（刈り）をしているみたいですが空き家他、とても気になります。
65～69歳	東地区	1、バスの交通の便、学校施設 2、医療施設 3、スポーツ、ショッピングセンターそご施設 4、金融施設、介護福祉施設 5その他（公園、広場、職場）
60～64歳	東地区	バスが減便になり大変困っています。
30～39歳	川北地区	・生活圏に施設の有無で差が生まれないように。例えば子育て支援施設や高齢者の集まれる場など。
30～39歳	西地区	・とちかちプラザの駐車スペースの確保。・熊や鹿などの野生動物への対応も考えてほしい。・駅構内も賑やかにしてほしい。人が寄り付かないのか待合室にホームレスの方がいて不安に感じることもある。・自転車の走行マナーを徹底してほしい。中学生くらいまでは横断歩道を渡る際、自転車から降りて渡っているが、高校以上の方で降りず車と接触するような場面をよく見る。
75歳以上	鉄南地区	人口減少をたどる中では地域の中での集約化が効率上から必要になると思います。上下水道、道路行政施設の老朽化が進んでいるだけにインフラの更新設備は優先的に着手して欲しいと思います。
75歳以上	西地区	帯広市民は車で移動する事が多いですが、文化ホールや街中のイベントに参加しようと思っても駐車場が少なく出かける事が少なくなり残念に思っています。
70～74歳	東地区	中心市街地が昔の様にぎやかな市街地にしてほしい。今は居酒屋ばかり・・・やはり色々なデパートが無くなったから
40～49歳	川北地区	沢山の声を聞いて進めて頂きたいです。
75歳以上	南地区	バス利用していますので便数を減らさないでください。
50～59歳	西地区	公共交通機関の利便を良くしていただきたいです。帯広に住む限り全員が車を持たなければならない、、、というのが現状でそのわりには収入は多くなく悪循環なのでは？と思います。どうしようもないことだとは思いますが、都市部との違いを考えてみようと思いました。
75歳以上	東地区	広報の内容等に工夫：アイデアに努めて欲しい
75歳以上	西地区	免許返納後の足としてのバスが無く、健康の為にスポーツ施設に通えなくなる人が多数居ると思う。大きなバスでなくてもコミュニティバスの様に小さなバスでも細かく走ってくると老後の楽しみ、子供も親を頼らず利用出来ると思う。

5 自由記述

<問4-4> 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
40～49歳	西地区	少子化が進む中、戸建てを購入する人が増えていると感じる。高齢化社会に向けて中心部では無く、分散してその地域ごとで生活が完結できるように願います。
40～49歳	南地区	街の中が少しずつ過疎化が進んでいる気がします。何かイベント（祭りとか）がない限り殆ど街中に行くことがありません。買い物や何か食べに行くにも近場か駐車場があるところに行ってしまう。わざわざ駐車場を探す事になる街中には不便すぎて行きたくないし遊ぶ所も無いので何も魅力を感じない。もし街中に超大型複合施設の様なのが出来たら絶対行くと思う。街中も賑わうと思う。
40～49歳	川北地区	市内中心部の駐車場の確保・整備は重要と考えます。またコンパクトなシステムの街であっても居住区域以外に全く用が無い訳ではないので、各拠点同士を結ぶ環状線状のバス路線があると良いと思います。
75歳以上	鉄南地区	誰もが住んでみたい住みやすい帯広を望みます。
50～59歳	無回答	バスの本数が少なく、車を利用するしかない。利便性の良い街づくりを希望します。
18～29歳	鉄南地区	少子化に伴い帯広少年院跡地に小学校、学童、保育所を建て、花園小、明星小、稲田小の一部の地域の人たちを学区に出来たらいいのではないかと思います。学校の前がグリーンパークなのは子供は嬉しいと思います。花園小は1～6年生まで1クラスしかないので、運動会にクラス対抗もないので競争心もなくなりそうですし、6年間の間のどこかで人間関係に躓いたら、ずっと同じクラスなので学校に行きにくくなったりするのではないかと思います。もしくは総合病院にしたらいいと思います。
65～69歳	南地区	今は活気がある地域に住んでいるが、今後高齢化が進み、ゴーストタウンのようにならないかが心配である。
50～59歳	南地区	帯広も私が80歳になる頃にはその年齢の人が多くと思うので80歳になっても元気であるには健康であること。50代の今から運動が必要で仕事をしてても運動出来る場所（安く遅くまで出来る）が必要（ジムは高く少ない）。健康はお金ではどうする事も出来ません。
75歳以上	東地区	私の近くにNTTの庁舎（今は使われていない）の再開発をお願いしたい。相当な敷地面積があるのに十年以上利用されていないので市とは関係のない話ではありますが何かの働きかけが出来れば環境は更によくなる事と思います。
75歳以上	川北地区	自分で運転できるのもあと少しです。バスとか交通の便が段々悪くなっています。老人が多くなっている中コミュニティバスなど帯広には無いのでしょうか？！
75歳以上	川北地区	理由があつてのこととは理解できますがバスの便が減る一方です。高齢化はこれからも進むと思われ車の免許を返納した者にとって行動が狭まる事になります。中心市街地の活性化のためにと対策を望みます。
65～69歳	東地区	高齢者が安心して住めるような街づくりをお願いします。
65～69歳	南地区	拠点を公共交通で結ぶ必要性を感じています。この先車を運転しない生活になる事を時々考えますが、十勝管内の移動が難しく、時間を要するように思っています。せっかく各町村で魅力的なイベントがあっても車が無いと参加を躊躇してしまいます。帯広市のアンケートですができれば十勝全体のネットワークづくりにも結びつくように考えて欲しい。
65～69歳	無回答	・高齢者になり交通機関が非常に不安に思う。①免許（自動車）返納した時の不安。②食品、医療、公共の交通不安。③介護についての将来の不安
50～59歳	西帯広地区	関係ないかもしれませんが道路の白線をしっかり付けて欲しい。夜見えません
75歳以上	西帯広地区	今現在あまり不便を感じない生活が送れているのでとてもありがたいと思っております。将来もっと集約するのであれば今以上に便利になって体が不自由になっても快適に不安なく暮らせるそんな明るい未来があるのなら楽しみです。
75歳以上	南地区	現在の帯広は公共交通機関の便が悪い為、職場を選びにくくまた住みにくい為、孫や親戚の子が帯広に住むことを嫌がった。交通網の整備が必要である。
75歳以上	無回答	日本語で心要に書いてほしい。娯楽施設、気楽に集まりやすい場所。
65～69歳	南地区	もっと食事できる所が近くに有ったらいい

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
60～64歳	川北地区	・バスの本数が少ないのもっと増やして欲しい。・税金を減らして欲しい。
60～64歳	川北地区	地域拠点で生活する上で、身近に買物施設(スーパー・コンビニなど)やバス路線は必要だと思います。(どの地域でも)
75歳以上	川北地区	バス、タクシーの利用のしやすさを良くしてほしい。
70～74歳	鉄南地区	帯広市外から帯広に入りますといつも恥ずかしい思いがします。道路の街路樹、草刈り等の整備、冬は雪の除雪の悪さと遅さなど気になっています。大空地区の様な所を作らない様だと思います。コンパクトな町づくり、立地適正化計画を早く進めて欲しいです。コンパクトにする事により維持管理が行き届く様になると思います。帯広へ行きたくなる町にして下さい。
75歳以上	南地区	冬、道路の雪より道路を挟んで少しでも自分の家の雪を持って来るのはやめて欲しい。そういうのもしっかり広報とか町内会に言って欲しいと思います。
65～69歳	西地区	帯広はとても住みやすいところです。大好きです。近くに大きなスーパーがあり公園も沢山あります。しかし街の中に藤丸デパートが無くなったのは我々主婦としては、楽しんで行けるところが減ってしまい本当に残念です。イオンとフレスポしかありません。あとは札幌に行くしかありません。でも行けません。釧路のイオンに行き気晴らししかありません。寂しいです。お年寄りがワクワク出来る場所をお願いします(スポーツ以外)
60～64歳	川北地区	・「コンパクト・プラス・ネットワーク」という言葉を初めて知りました。人口減少してゆく事が明らかな状態では必要な計画だと思っています。アンケートに答えていて今の自分の年齢の事が前提になった選択になっているなと思いました。様々な年齢層が混じってワイワイ出来る地域がいいと思うんですが。・住宅についての考え方がこれでは不明です。高齢者単身世帯の増加もあります。住宅の供給・確保はこの街づくりではどうなるのかなと。
75歳以上	西帯広地区	大きな病院が近くにあると良い
70～74歳	東地区	個人の住宅の雑草等は街並み景観を良くするので、有料ゴミにしないで無料にして出しやすくしてほしい。
60～64歳	南地区	災害、防犯に対応したまちづくり
60～64歳	無回答	大通り公園近くに住んでおりますが、公園内を歩いたり走る人が居ます。公園内一周内の中に少し運動器具とかあると良いのではないのでしょうか。
70～74歳	南地区	私の住んでいる地域では一時間に一本しかバスが走りません。他の地域に行くには駅前までバスで行き乗り換えて行かねばならず、とても時間が掛かる。今後車をやめたら出掛けづらくなる。夢は駅前のマンションに住む事。バスも便利だし雪かきもしなくて良いなと思います。
18～29歳	西帯広地区	同じようなお店(チェーン店など)が展開されている事が多く感じる。札幌、釧路、旭川のように色々な店が複数カ所に分散されていると市民の方や学生さんが過ごしやすくなるのではないのでしょうか？
40～49歳	鉄南地区	人口減少しているの、人が住みやすい町にしてほしい。人が住み続けてもらえる町にしてほしい。
70～74歳	西地区	教育文化施設を利用するのにタクシーを使っています。中心拠点に駐車場は必要だと思います。マンションじゃなくて駐車場をぜひ作って欲しいです。デパートがなくなり帯広中心部に行くことがなくなり、あまり住みたい町で無くなっています。帯広は残念な町になったと思います。
40～49歳	無回答	増えていくであろう空き地、空き家対策をしっかりと計画することが大切。お金がかかるからと子供達の負担を無視する高齢者が多く、遺産を整理しきれない状況になる前に対策をすることがよりよい町づくりと安心した暮らしにつながると思います。
65～69歳	鉄南地区	駅前、バス通り、花いっぱい運動はボランティアの方でしょうか？これからも続けていただけたら嬉しいです。藤丸のあと楽しみです。どんな建物が出来るのでしょうか。
75歳以上	西帯広地区	現状満足しています。
75歳以上	川北地区	路線バスの本数が少ない。
30～39歳	南地区	中心拠点に高齢者専用の集合住宅を増やし、サービスの利用・提供をしやすい環境作りをする。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
65～69歳	西地区	利便性は重要、住んでいる場所周辺に各施設が集中していると便利である。高齢化社会を考えた上でも公共交通機関の充実が必要。道路、上下水道などのインフラの整備も考えるとコンパクトシティとして集約化、集中化も必要。少子化対策として子育てしやすいような施設予算の充実
30～39歳	西地区	札幌ではバスの減便が問題になりましたが、今でも少なめな帯広が減便となれば高齢者の生活がままらなくなると思います。たださえ免許返納で行動範囲が狭まるので。高齢者の認知機能や運動機能の衰えが心配です。中心市街地に必要なものを集められても駐車料金が高いので行きにくい。コミュニティバスでもいいので生活動線が行き届いていると嬉しいです。あと農家系の職種が多いので若者が減るばかりかなと思います。
70～74歳	西帯広地区	もっと若者の意見を聴き行政がしっかりと行動すべきだと思う。
75歳以上	鉄南地区	帯広は比較的、治安良好、自然環境に恵まれ住みやすい所です。
70～74歳	鉄南地区	私は藤丸が無くなったのが一番悲しいです。毎日おかずの食材やパジャマ、台所用品等々買物に言っていました。他のスーパーなどには行く事が無いぐらい藤丸でした。今はイオンで買物をしていますが仕方なくです。
70～74歳	西地区	独居暮らしになっても人との関係性がある。
70～74歳	南地区	今の帯広は大型スーパーが少なく魅力がなく死んでような街です。もと活気と魅力のある帯広市を目指して下さい。（児童会館、子供達が使う宿泊施設あまりにも古すぎ。新しくできないのでしょうか）
70～74歳	西地区	帯広市の立地適正化計画「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方に賛成です。住んでいる地域の中に少し歩くとコンビニやスーパー、緑地等があり暮らしやすいと感じています。ネットの普及と共に人間関係づくりも大切と感じている今日この頃です。
60～64歳	西地区	デパート新しく出来たら買物が楽しいですね。
75歳以上	川北地区	・広場、公園の整備。草や石ころで子供や年寄が利用出来ない所が多い・バスの便数が少なくて外出しづらい。
50～59歳	西帯広地区	JRではない鉄道市営の路面電車（自動運転）冬期の雪道対策排雪口の整備。緑地、森林公園の保護、農業主体の都市作り、自然の中での子育て今ある景観を100年先も守り続ける事。
40～49歳	西帯広地区	車（自家用車）社会が続き、公共交通網の減衰が予測される流れの中では、中心拠点の利用は（駐車場の使い易さもありますが）頭打ち、あるいは必要最低限に控えられると思います。それ故、店舗や施設が地域毎に展開している現状（勿論、各所の利用数も大きなものにはなりません）、そしてその維持に期待しています。維持のための予算・人員・民間協力のしやすさが見えてくると、その施設を残したい者、必要性を感じる者の流れが出来る・・・といいなあとかなんとか日和見失礼致しました。
70～74歳	南地区	これからは若い世代の人達が働き続けられるような地域作り、特に子育て支援施設等の充実が必要だと思います。
30～39歳	鉄南地区	子育て世代に手厚い支援がないと将来帯広に住み続けたいと思えない。子供に子育て世代にもっと重きをおいて欲しい。老人ばかりに配りすぎだと思う。
75歳以上	南地区	ゴミを出さない町、緑を増やす。
75歳以上	南地区	魚屋が近所にあると便利
70～74歳	東地区	駅近か街中、住みやすい街中を整備して欲しい。
30～39歳	鉄南地区	コンパクトにするのは良いと思います。施設が古いままの場が多いので新しくしてほしい。子育てしにくい街（行政の子育て支援が）に感じる。自然環境はいいが子育てする上でお金がかかりすぎる。閉鎖的に感じる（道外からきた）。帯広の世界になっていて色々な意味で小さい。市として良いところが少ない（子育て世代から切実な意見です）
50～59歳	西帯広地区	帯広市でコンパクト・プラス・ネットワークには無理があると思います。市民に対する優遇処置や大学、大手IT企業、大手企業の誘致、帯広市で暮らすメリットを全面的に打ち出す政策を取り人口を増やす事を考えた方が良い。幕別町、音更町の方が町民にメリットがある。小さくする事しか考えられ無いのか？と思う。

5 自由記述

<問4-4> 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
70～74歳	西帯広地区	中心拠点に一戸建てが少ない
50～59歳	南地区	タクシーを利用するのが望ましい。
60～64歳	西地区	今はまだ60代なので遠い場所でも自分が車の運転をして行く事は出来ますが、免許を返納した高齢者になった時にバスを何度も乗り換えて行ったりとか、多分面倒になり、外出しなくなって認知になったりとか想像致します。例えばつばアリーナに行きたくても我が家から遠くとにかく色々不便です。（バスのつながが悪い）もう少し街の中心部に色々なものが有ると良いです。便利だと思います。
60～64歳	鉄南地区	多国籍と共存生活不安
70～74歳	南地区	他都市で運行しているコミュニティバス（小型バス）を参考にして市民の利便性を考えて欲しい。
30～39歳	南地区	コンパクトプラスネットワークの街づくりはとても大切だと思います。人口が減少する中で年齢別の割合も想定して進めていって欲しいと思います。（高齢者の割合が高くなると、若者（現役世代）に負担がかかる。）帯広を進学で道内外に出て行った若者にどう戻ってきてもらうか、帯広を居住先としてどう魅力的にPRするかの対策も必須だと考えます。今は情報化社会なので、市の財政が悪化したり北見市のように明らかな行政サービスの低下が目に見えると市外に逃げる資金、場所がある方から転出してしまうと思うので、最悪のケースを想定し速やかに対策していくことが急務だと思います。
40～49歳	鉄南地区	現在ドーナツ化しているが全て集約して放射線状にバスなど交通を伸ばした方が良い、ただ地価が変に高くない様に役所が何かしら条例を作り格差が出ない様にして適正化を行って欲しい。人口減少で費用だせる人が減るのだから更にコンパクトに
65～69歳	東地区	交通の便が悪いので、どうしても自動車移動してしまう。そのため駐車場無料の所へ行ってしまふ事が多い。特に町中は食事したり買い物したりすると駐車料金がなくてびっくりで行けなくなりました。
無回答	西帯広地区	大きなバスでなく小さなバスを住民が乗り合わせられるようにして欲しい。もう大きなバスは必要ないのでは？学生はスクールバスにする（昔みたいに）
40～49歳	無回答	帯広図書館に時々でも良いから大学教授や医師などが集まり議論し、医療の質も高めたり学生育成などに力を入れて欲しい。
75歳以上	西帯広地区	高齢化の進む中、冬の除雪・排雪の事を真剣に考えて欲しい。
30～39歳	川北地区	帯広はよい街です。
40～49歳	西地区	運転免許を返納した後の日常生活をイメージする。ネット（情報収集）、自家用車（行動範囲）、体力認知能力の低下に備える。
65～69歳	西地区	中心拠点区域に色々な施設が集まって便利そうですが施設間の移動が楽に徒歩で行けるのかこれから年を重ねていく身としては心配です。動く歩道とかあればいいなあと思います。
30～39歳	鉄南地区	企業誘致等、働き口の確保と、エスコンのような人が集まる施設の建設など税収が増える場を作る事が必要だと思います。
50～59歳	川北地区	町内会のあり方、柔軟な運営と多様な参加促進へ行政支援を
18～29歳	西地区	今の子供達が安心して暮らせるような帯広市であって欲しいです。将来人口減少で今の子供達が大人になった時に地域が豊かになっているかが不安です。子育て支援をより進めたい方がいると思います。
70～74歳	東地区	今のままでは、1、人口減により様々なインフラや行政サービスがコスト増につながると思う。これを見越した適正化は必須だと考える。2、住民に日々「周知」させていくことと、住民の中からコスト低減のアイデアを募り実験実施を試みてその経過や結果、成果を公開し更にアイデアを募るといった気の長い提案は如何でしょうか。3、既に人口減で、あるとあらゆるサービスやインフラの更新が難しくなっている市町村の様子を分かり易く（広報などに掲載して行って欲しい）
75歳以上	無回答	帯広は車社会なのでこれ以上上げないで駐車場や道路の維持に予算を使って欲しい。空き地、空き家などは公・民の力で若い人達が買って持ち家を建てれるように帯広に住んでくれるように補助して欲しい。これ以上バス路線、本数は減らさないで下さい。今の若い人達が住みやすい帯広になる様よろしくお祈りします。

5 自由記述

<問4-4> 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
50～59歳	鉄南地区	日常生活に必要なサービスへのアクセスが容易になると生活の質が向上し、高齢者にとっても安心になる。
60～64歳	鉄南地区	今よりも更に人口減少や少子高齢化になっても暮らしやすい街づくりを進めて頂けると嬉しいです。大変だと思いますが期待しております。
40～49歳	西地区	市内中心部の空洞化を避けてほしい。
75歳以上	鉄南地区	バス停があるが高齢者には大変である。自宅周辺までの細やかなコミュニティバス等、導入を検討して頂きたいと思います。
75歳以上	農村地区	年齢問わず幅広く市民の意見を集約して下さい。市民中心部に住む人も、望む事なく市外の交通の不便な場所、食料品等の買物も近くに無く、中にはそれだけで暮らしに不安を感じている人もいます。同じ帯広市内でと思う人間もいます。
18～29歳	南地区	・公共交通の効率化を目指し、車がなくても移動できるようにして欲しい。（予約型バス・タクシーなど）・空き店舗や空き地・屋を有効活用して欲しい。
65～69歳	東地区	車社会からの離脱。運転免許返納後も変わらず暮らしていける事。今の帯広の現状では、車が無ければ買物、受診は困難と思える。
40～49歳	西地区	札幌なら「ススキノ」みたいな場所は帯広市にも必要かと思えます。西2条周辺の活性化は必要に思えます。藤丸百貨店のロスはよく聞きます。※中々手に入らない物が藤丸百貨店なら手に入るな！とか。交通の便だけは滞らせないで欲しい。中心街へ向かう人が減ります。
60～64歳	川北地区	生活がギリギリなので、もう少し生活が楽になる事
75歳以上	無回答	思いのまま、失礼します。
65～69歳	南地区	①帯広の中心街は単に買物をする商業施設だけでは発展しない。コミュニティ重視。②バスの循環路線が円形状にあり、一律の料金（例：250円）で乗車。③中心街は情報の発信基地と世界の情報の収集基地と展示。帯広ならではの文化街、重要な建物の保存、案内が展示されているのがいい。博物館の建物（例：横浜開港博物館、赤レンガ倉庫）などと1カ所に集約した地域が欲しい。④循環路線の要所から各地域（広尾、土幌、幕別）への路線が繋がってる。
75歳以上	南地区	現在のところ立地条件にめぐまれており満足です。
75歳以上	無回答	災害の安心、安全、自助、協助の大切を感じる計画を望みます。
18～29歳	西地区	今、ホテルを増やしたりしているが、帯広市には大型の遊具施設が少ないのでラウンドワンやディノスパークのような物を作るのが良いと思った。
50～59歳	鉄南地区	中心街が寂しい。町へアクセスする方法がもっと楽になると嬉しい。郊外型の店舗が多くなる中、中心にも大型の買物施設や遊戯施設など若者が集まる環境が欲しいと思う。
60～64歳	東地区	駅前にマックやミスタードーナツがなくなり、郊外または中心地が変化しているが帯広駅前にもう少し活気が欲しい。
50～59歳	南地区	帯広市にも土地はあるのに主要な買物施設は音更町にばかりある。中心地区（駅周辺）はまったく魅力もない。帯広に知人が観光に来て案内してあげたい場所がない。バスの利便性が悪すぎて高齢になったら移住しようと思っている。
18～29歳	川北地区	わかりません
30～39歳	無回答	中心部の商業施設を減らして、マンションばかり建設するのは良くない！！高速道路に連動する道の駅を作る！！
75歳以上	西帯広地区	小さな子供達に遊べる所をもう少し多く作って欲しいです。
50～59歳	南地区	高齢者が運転できなくなった時の移動手段
50～59歳	鉄南地区	将来重要な施設を集約するのは仕方が無いが人口減になる空き家、空き地が増えることによって防犯上（熊含む）の危険が高まるのが不安である。
40～49歳	西地区	公共交通への過剰投資は無駄が大きいと思われれます。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
70～74歳	南地区	人口減少により施設の分散は非効率な運営になるため教育文化施設はどの地区、スポーツ施設はどの地区というようにすることも検討する時期になっていると思う。そのためにはバス路線の支援をして頂きたい。
50～59歳	東地区	帯広市内中心街のちょっとした買い物で、有料パーキングへ出し入れとなると店舗に魅力があっても足が遠のいてしまう。市でパーキングを無料にしてみたりあちこち買上げてお買い物専用パーキングの準備をしてくれたらな、、、といつも思います。
60～64歳	西地区	住んでいる地域に空き家がたくさんあります。 雑草が生えるとか、のら猫が軒下に住み着いてるとか、色々な問題が出てます。 その様な問題解決のために、市としても何か解決策を考えて欲しいと思います。
50～59歳	川北地区	駅周辺及び競馬場周辺を発展させ、もう生きてはいないが、地下通路を作っていく
30～39歳	鉄南地区	空き家の増加やその老朽化、その周辺の手入れがされていない土地は景観の悪さもそうですが、防犯上危険だと感じるところが近所にも多くあります。街頭も薄暗く、実際に夜の徒歩での移動は控えています。 また、そういった周辺は狐が多く住んでいるようで、エキノコックス等の心配もあります(餌を撒いてる方もいて困っています) その辺りの改善を少しでもして頂けたら嬉しいです。
18～29歳	鉄南地区	大きな商業施設が次々と無くなっているの小さい子供、中・高生が利用できる大きな商業施設が増えたら嬉しいなと感じています。
18～29歳	南地区	バスの強化:交通系icカードの導入、バス運転手のアンガーマネジメント。→他地域よりもバス運転手の接遇がなっていないと思います。なので、たまにバスに乗ってみたいなと思って億劫で結局車移動になってしまいます。また、icカードの導入をすることができれば、他地域の方や異国の方も気軽に乗車することができ、インバウンドの活性にもつながると考えます。帯広のような地域では、JR路線の確保が難しくなっていくと思います。なので、地域をつなぐバスを強化し、地下間をもっと強固につなぐ施策が必要だと思います。
30～39歳	鉄南地区	皆が安心して暮らせる街作りを目指してほしいです。
50～59歳	農村地区	農村部に住んでいると、公共交通の維持が住み続けられるかどうかの判断基準になります。 また帯広はバス料金が高く、高校の通学をほとんど親が送迎しています。親の負担、子どもの経験の場の欠損、街なかの渋滞などの問題の原因になっていると思います。 コンパクトバスや相乗りタクシーを検討してほしい
18～29歳	南地区	地域の交通の便を良くする必要があると感じる。
60～64歳	西帯広地区	今後を見据えた街造りは大事な事です。 その前に帯広市の情報収集は非常に遅い。 特に長崎屋が廃業してから文化ホールの駐車場を探し始めましたが、長崎屋の廃業は廃業の3年前には分かっていました。 そこで手を打てない帯広市の都市計画が本当に将来を見据えて動くのでしょうか。 単なるポーズで終わらせない様に。
50～59歳	西地区	現時点では利用は少ないですがバスの運転手不足の解消に行政が関与、市が補助するのも必要かと！冬の除雪の人材確保にも同様で市職員採用で運営する時代に戻ると良いのでは！住みたい街にするには利便性、街が綺麗(路上の樹木の整備)も必要かと子供達が学べる環境(大学)が必要でしたね！宜しくお願いします。
60～64歳	西帯広地区	十勝バス頑張ってほしいです。 西25の西帯地域です町まで行くのに、十勝バスがありがたいです。 芽室便が減便で三条高校まで歩きます。 あるだけありがたいです。
40～49歳	南地区	公共交通機関の維持 道路環境整備 除雪体制 魅力あるまちづくりによる人工の増加 観光客の増加による町の収入増加や商業施設の維持 中心部の駐車場整備 空き店舗対策
65～69歳	西地区	少子高齢化は避けて通れない現実を鑑み、郊外に住む車の運転が出来ない老人の買い物、通院をどうするか？、施設に入るに必要な経済力のない認知症を発症している老人の介護をどうするか？帯広市としての除雪能力の保持をどうするか？(民間の機械力頼みには既に限界、数的、技術的に明らかに不足、不十分)
40～49歳	西地区	年齢、性別など関係なく平等であること
30～39歳	南地区	音更より活気づいてほしいかなとせつに願います。

5 自由記述

＜問4-4＞「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
50～59歳	西帯広地区	これから歳を重ねて行く時に、車を手放すと外出が億劫になる気がするので、外に出て楽しめる散歩コース、そして、休憩できるカフェ、ついでに買い物出来るなど、孤立しない安全な街が理想です。自然との共存も大切ですね。色々考えてくださり、ありがとうございます。
65～69歳	川北地区	災害時に全ての方々が安心して過ごせる環境を整備してほしい。
40～49歳	鉄南地区	ホテルやマンションよりも 駅出たらスーパーが近くにあってほしい 東にあるダイイチやイーストモールはあるとはいえ 街中にスーパーがないのが 郵便局もほしい
50～59歳	川北地区	高齢化に向かって衣食住を各地域に分散させていくのが大切だと思っている。子育てがしやすくお年寄りも買い物、通院のしやすいよう交通、福祉も充実させていってほしい。私たちの税金を適正に住みやすい街の開発に利用してくれることを切に願います。
30～39歳	川北地区	帯広ならここに遊びに行けば良い、みたいな場所がないから観光でもおすすめしにくい。食べる以外やることない感じ。釧路みたいになんでもいいから都市にあるようなお店を誘致しまくってほしい。普通に何するにも不便
75歳以上	東地区	東地区をもう少し開発して下さい
60～64歳	南地区	複合施設があると何でもあってある程度のことが出来ていいと思う。近くにセイコーマートがあると、助かる。
40～49歳	南地区	道路の路面で冬になるとマンホールのところだけ溶けてボコボコしてるところが多々あるんで直してほしい。近所も途中まで舗装がきれいになったと思ったらそこから何もされてなかったりするんで。
50～59歳	西地区	地域ごとの機能性利便性の向上に向けての取り組みは、とても重要だと感じます。帯広市は車がないと不便です。高齢者は車を手放すと徒歩や自転車の利用もありますが、冬季にはタクシーやバスの利用が必至となります。運転手の確保や小回りの利くバス路線作りは大切だと思います。
50～59歳	南地区	もっといろんなお店の出店を市内に増やしてほしい。
無回答	無回答	この地域の、移動方法は自家用車での使用が多いと思います、公共交通の使用にも、慣れておかないといけないですね
60～64歳	西帯広地区	これから独居生活 孤立化がもっと増えていくので人との繋がりが大切になると思います何か 共存していけるネットワークをお願いしたいと思います！
65～69歳	南地区	中心拠点に行くと公共施設や医療金融など揃っていると日常の生活は郊外でも大丈夫と思う。バスがある事が前提。
50～59歳	川北地区	バスの本数が減ったり、バス停のある場所は限られているので、もう少し住宅地の中の方まで走る、コミュニティバスがあると助かると思う。将来車に乗れなくなった時の移動手段が心配。
30～39歳	西地区	ただ地域の实情に詳しい人だけでなく、国や道などの外部の都市計画の専門家(※市職員や市長のレベルではなく、周辺地域のとの関係も視野に入れながら百年の計を立てられるレベルの方)の意見を前面に出し、将来の維持管理コストまで想定してコンパクトシティの計画を立てたうえで、それらを実現するための社会資本整備にしっかり予算を付け、技術力の高い適切な会社に受注・施工させられるような入札を行う
18～29歳	鉄南地区	とにかく服などが買えるデパートをこれ以上潰さないでいただきたいです
18～29歳	西地区	都会過ぎないところが住みやすいとは思うけど、ショッピングを楽しめるお店が減っていく一方でわざわざ帯広に続けよう！と思う人は同世代だと少ないのかなーと思った わざわざ札幌とかに行かなくても服とか買えたらすごく嬉しいし、満足！ずっと暮らす！
18～29歳	西地区	区画整理をしっかりと公園や施設がまとまり、不自由ない都市計画。 災害対策をして安心して暮らせる街づくり。 グローバルに向けた対応。 高級住宅街や街中の活性化。 渋滞のない道路。 娯楽施設の増加。
40～49歳	西地区	帯広市には複合施設がなく洋服、雑貨など買い物する場所がなく街として魅力がない。散歩、買い物がたっても歩く場所がなく親世代の運動不足も心配。 帯広市として、街づくりをどう考えているのか？税金を、少しでも魅力的な街づくりに活かしてほしい。旅行者にどこもオススメしたい場所がなく恥ずかしい。

5 自由記述

<問4-4> 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
30～39歳	農村地区	農村地区に住んでいる方々が、立地的にデメリットばかりを抱えることが無いように計画を進めていただきたい。
50～59歳	西帯広地区	年代的に老後の事を考えています。車を利用出来なくても徒歩で買い物、病院、スポーツ施設が自分で移動出来る事を優先して生活拠点を考えたいと思っています。高齢者、障害者、子供の施設が側に場所にある施設に通い、互いに出来る事を助けあいながら生活できたら最高だと思っています。
50～59歳	西地区	行政施設や金融機関等がある場所と商業施設がある場所がちぐはぐな状況にあると思いますので、これらの点を整理していかないと住みやすい街にはならないと思います。
50～59歳	農村地区	調査だけで終わらないようにお願いします
50～59歳	南地区	集中させ、そこに行けば全てが事足りる場所を作って欲しい。妻はチャリか徒歩であちこち移動するだけで大変で住みづらさを痛感。高齢になれば尚更。★フレスポ等、行きたい店舗を入れて欲しい。サイゼリヤ・ドトール、イオンの下着売り場のような一般的な品揃えの店舗等。★コメリ付近にスーパーを何としてでも誘致して欲しい。大型スーパー建設と聞いたから家建てるも、できたのがコメリには悪いがっかり。今後引っ越しもできず食料調達に不安しかない。★EV充電器も近くに設置希望（フレスポ・イオン・病院・マルハンやセブン、美容室等時間がかかるついでに充電できる場所）
60～64歳	川北地区	帯広市は車がないとどこに行くのも不便だと思います。いずれ自分が車に乗れなくなった時やはり使うのはバスが多いと思いますが、その頃にバスが走っているのでしょうか？自分はまだスーパーとか近いので歩いて行けますが、他の場所は行きづらくなるでしょうね ネットワークはますます重要になるとは思いますが料金や便の数など難しいですね
30～39歳	西地区	買い物するところが一気になくなりすぎた。ウィンドウショッピングできるくらいの規模のショッピングモール(フレスポでもまだ小さい、目的のテナント数点見て終わるような規模はウィンドウショッピングできるとは言えない)、もしくは、ばんえい競馬に並ぶような大型の観光施設がないと高齢化は進む一方だと思う。
50～59歳	西地区	コンパクトプラスネットワーク、立地適正化計画という物を理解していないため何とも答えようがない！
65～69歳	西帯広地区	・日常生活で移動手段をどう確保するか？（自家用自動車以外での移動方法をどう確保するのか、特に高齢者にとって普通免許を返納すべきかを検討する際には、移動手段の確保は必須条件です） ※自力での移動方法(徒歩や自転車等)は健康状態によって活用困難となり、別の移動手段と介助者の確保も必要となります
18～29歳	東地区	まちは、どこへでも行きやすく、住みやすいように 作ることが大切だと思います
50～59歳	西地区	自家用車を使うことが多く冬の除雪が大切な地域なので、街をコンパクトにする事は良いことだと思います。その他としては、移民を入れてはいけないこと。川口市クルド人問題のような事になると、まちづくりなどと言っている場合ではなくなる。「市民が減ってきたから移民を」とならないことを願います。
40～49歳	西地区	人口減少を緩やかにする為に、大学などの若者が入ってくる様にすることが良いと思います。若者が増えれば、娯楽施設や大型商業施設など増え、地方からの観光客も増えると思います。 そうなれば、中心拠点に家電、服飾施設などが集まり、スーパーなど生活拠点に増え、バスなどの需要も増えるのでは無いでしょうか？現在の帯広は食に関しては有名な店舗もあり、観光客も多くいますが、食だけなので旅行の通過点になっている様な気がします。観光施設や遊べる施設があるとホテルなども泊まる人が増えると思います。遊べる所、住みやすい生活拠点が整えば住みたいと思う人も増えるのでは無いでしょうか？
30～39歳	南地区	◎高齢の方が免許を返納しても買い物や通院などで困らないようなまちづくりをして欲しい。 ◎少子化で、子供の数は減ってはいますが…学生の通学の利便性を上げてほしい。バスの朝晩の本数や時間帯など。
50～59歳	鉄南地区	高齢になり、免許返納後の買い物が不便ではない所に住みたいです、
75歳以上	東地区	公共交通機関(バス)の運行本数の減少に加え、更に土日祝の減便運行で不便を感じる。
60～64歳	西地区	公共交通の整備、高齢者乗車無償化
30～39歳	川北地区	土日祝日に、小さい子供を連れて遊びに行く場所が少ないと感じます。夏場は、広くて綺麗な公園が充実しておりレジャーシートを広げてお弁当を食べたりできますが、冬場は室内で遊べて飲食できる場所が限られており、フレスポや児童会館等に人が集中しています。近隣の道の駅のように、広いキッズスペースや飲食ができるような室内施設の設立を希望します。

5 自由記述

<問4-4> 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりや「立地適正化計画」の作成を進めるにあたり、大事だと思うことや、ご意見

年齢	地区	原文
50～59歳	西地区	実際に利用できること。移動手段がないと利用できないので交通手段を確保してほしい
50～59歳	西帯広地区	高齢者目線も大事だけど、その高齢者の子供世代、孫世代が支援している事が多いので働いてる世代が親の支援をしやすい環境にすることも大事だと思う。例えば、病院の施設内に日用品やスーパーがあると通院の帰りに買い物しやすいと思う。市役所などで行う手続きも病院内で出来ると助かる。マイナンバーカードのコンビニでの手続きは90代の親の子、70代や60代には難しい方もいるし、車の運転も不安になってきているので1箇所が出来たら負担が減ると思う。
30～39歳	西地区	3点あります。1点目は、子育てや教育に対して助成や補助などの支援制度をもっと拡充することで、今まで以上に子育てのしやすいまち帯広市となってほしいです。2点目は、帯広ならではのランドマークとなる施設や建物が少ないように感じてしまう。豊かな自然を生かすことももちろん大切ではあるが、札幌でいえばmoyuk Sapporoやステラプレイスのような複合型商業施設を帯広駅周辺に建設することで観光客や人口の増加につながることはできないだろうか、と考えます。3点目は、高校のカリキュラムにある総合的な探究を絡めて、地域と帯広市内の高校生がコラボしてイベントを開催したり、帯広畜産大学以外にもう一つ大学（帯広キャンパスでも可）を誘致したりするなど中長期的視点で教育の可能性をもっと賭けるべきだと思います。
40～49歳	鉄南地区	車が無くても生活出来るようなコンパクトに色々な物がまとまっている地域になってほしい。また、冬寒いので駅周辺だけでも地下道や空中回廊などで外に出ないで移動できるようにすると嬉しいです。
50～59歳	川北地区	車が無くても移動しやすくなると嬉しい
40～49歳	西地区	利用者が少ない公共交通機関を、どのように維持して、生活にある距離をなくせるようになればと思います。
40～49歳	東地区	コンパクトにするという、条件に合わないような人をコンパクトの外に追いやるようなことはしてはいけません。
50～59歳	東地区	今の帯広は、どこに行くにも車が必要なまちだと思う。高齢になると車に乗れなくなる人が多くなる中で、もっと自由に外出し、どの世代でも1日を有意義に過ごすことが出来るような施設やそこでのプログラムがあると良い。
50～59歳	南地区	各拠点を公共交通で結ぶ場合には、児童から高齢者まで誰もが分かりやすく簡単に利用できることがとても大切だと思います。また、拠点や居住の機能を集約していく中には、街並みを緑化したり、除草や清掃を積極的に行うことを通して、そこに行きたくなくなるような、または住みたくなくなるような景観作りも意識して欲しいと思います。
30～39歳	鉄南地区	帯広の地域に根差した開発計画は良いんですけど、あまりにもつまらない街になっていると思います。もっと大きな商業施設とか、大きな遊びの施設を作るとか、若者を誘致できる計画を立てないと終わりだと思います。
30～39歳	西地区	帯広は十勝全体でも家賃が高いので相場が安くなるか補助が出ると嬉しいです
70～74歳	西地区	高齢者が安心して暮らしていける町であり続けてほしいと願っています。
65～69歳	西地区	郊外への宅地造成と郊外型大型店舗の誘致が、時代と共に立地の適正化に歯止めをかけた。安易な不動産売却は街造りを減退させる。
40～49歳	西地区	各職種人材の確保 数年見据えたインフラ投資 市長市議の発信力
70～74歳	川北地区	帯広市を俯瞰してみると、特長のない都市だと思います。音更町のほうがコンパクトで分かりやすい街です。藤丸跡地の商業施設兼用マンション計画があるようですが、景観ぶち壊しになりますよ。ビル風も多くなり高層階から落下してくる雪だまりの心配も発生しそうです。一等地にそんなもの建設すれば、ますます面白みのない街になっていくような気がします。長崎屋跡地にも同じようなものでしょう。今日こそ行政力が問われています。
50～59歳	西地区	醜い意地の張り合いで帯広市を台無しにして欲しく無い。何事も傲慢は良くないね。
40～49歳	農村地区	農村地域は小中一貫校1校に集約すべき 保育所も1施設に統廃合すべき 畑作専業農家が、冬季は市街地に住めるような施策を実施し、除雪エリアを減らす
18～29歳	南地区	機能を集約しすぎると、不便になるし、自然災害が起こったときの避難経路の確保や物品確保等に繋がりが弱くなってしまわないのは避けて欲しい。また、機能を集約しても公共交通機関が主要都市のように一時間に複数回来ったり、料金が安価だったり、支払方法に交通系ICのやQR決済の利用ができるようになるのかしていただかないと、難しいのではないかと、思います。
30～39歳	南地区	子供達少しでも長く十勝に住んでもらえるために、国立大学を創立してほしいです。また、北海道全体の医療を担う人材を輩出するためにも、医療系学科があれば良いと思います。